**単部の態度**ます

鈴木内閣出現に暗影

但氏は十九日午前十時华西大久保東京十九日登』海軍大將加藤富

男ご懇談

强力な内閣樹立を

西園寺公に

陳情す

の國民日本黨

案を中心に激論が難ばされ、 | 本代委長阿代義の上述

本代表長間代表の上シレジア少数

事會は日 名、報酬者百五十名を出し ジア少數 の味ざで紡績工場が多く閉

準の範囲に入る被ごれを全て、同時破壊の最も有効ない。 特に空間に、攻撃的航空、特に空間は、攻撃的

軍部は推す氣か

高橋臨時首相けふ園公訪問

神事件関係者の處置等につき思議申上げたのち大角が相ご會見

長宮殿下と軍令部において御

の不戦事件の極末を詳しまで一時間生を政治事まで出迎へ軍中に「する軍部の意味をしたのを後

内閣問題に

秦憲兵司令官

化學細菌戰

園公を車中に迎へ會談

狀態を詳細に報告し政友會内閣今日までの「施政大綱及び重要對策を説明する九日簽』高橋臨時首相は二十日午前九時駿河臺の私邸に西園寺及を訪問しる

分売木陸根を訪問し後継内閣は既分売木陸根を訪問し後継内閣は既

陸相に進言

且つ留任物告

の金融にてドイツ代表シンジアー外籍十八日曜)空軍一たが紹開十二號七二

承認採擇

問題

軍縮委員會で否決

回教徒騷擾

町田大將

現内閣の施政大綱、重要對策說明

台重臣の來訪を求め

西配学公派間の内容及び時局著後四十分宮城を進出した鈴木学鑑是は一木宮根を訪び終一時間に戻りは一木宮根を訪び終一時間に戻り

腹藏なき意見聽取か

園公又は牧野内府か

九日簽】西園寺公は本日中に参内の豫定なく二十日中に参内するはずである「協議を遂げ鈴木侍從長は五時三十五分辭去直ちに参内委曲奏上した」聖旨を傳達したるに公は謹みて熟慮の上追つて奉答する旨同氏に執奏方を依賴し九日發】鈴木侍從長は陛下の御沙汰を捧持五時十分園公を訪ひ後繼内閣に關する

鈴木侍從長

宮相ご協議

組閣早々

斷行か

政友總裁に上

八命降下ほど確定

休業したこさによつての損害。海の工場は事變のため三箇月

級本線によって横々南下。 て北浦大豆は東支南部線が

木氏間で折衝

った公は些かの疲れも見せず楽の中折帽に銀色師の論に樹か、協力か、强力か、超然かった公は些かの疲れも見せず楽の中折帽に銀色師の論に樹た附け紙品袋に軽下駄の軽製で長い挺を贈て上京した、途事混絖は未曾有の磐波で購入のアラットホームには製工・リーの磐質、四名の郷兵が東京十九月劉』まり、

の群衆が塔をなるた、態々奥津から通送した終間一〇一號のカデラックに戦息坐乗るた老公は態兵払暇を乗せた三壁のサイ外の警戒は全く言語に纏るた、鬼の内署の警官は纏頭貨騰良も全部部署にむき一般出迎へ人は中央通路の三千間も彼族に追外の警戒は全く言語に纏るた、鬼の内署の警官は纏頭貨騰良も全部部署にむき一般出迎へ人は中央通路の三千間も彼族に追りを除る情を除る、のとり、のをは一般の大きによって、外の大き総を作

超然か、

「ライトだ、身の丈に縁る僧の校はさながら電迷を一緒する野港図民の輿望と期待と注視を一身に集めた公さまームに降り立つた、影響公、原田思、中心小十郎氏部の影と

鈴木侍從長園公を訪ひ

ト問の聖旨を傳達

ふ参内

上京した、新田影響します。

御下問奉答の大任を帶びて西園寺老公は十九日午後四時五十分東京驛着特急富士號

**聴く焼きホームに降り立つた、近衛公、原田男、中心小十郎氏徳の彩兵が励めてゐた、溜津で寄土屋ホテル講選の輕い料理さネーアルーつ切には黒腿さカーキ服の見懸番がついてゐた、公の坐席さ決められた** 

園園の

ポケット支那語群

重要協議

森鈴木兩氏が

最後の歸還部隊

会協議 協議

對議會策を

上海避難の

年内に全部完了

政友會臨時大會

けふ午後一時から開會

上海在銀高

領事復歸

した結果、概念へりかした。 を求めたので中川小十郎氏が會見 漢が興津坐練罪を訪れ老公に會見 東京十九日登』満洲上洋事代線 東兵は一千數百名に塗するので戦 東兵は一千數百名に塗するので戦 東京十九日登』満洲上洋事代線 東京十九日登』満洲上洋事代線 東京十九日登』満洲上洋事代線

【東京十九日景】政友會(廿日午 後一時臨時大會を開き鈴木新總裁

園公の本

手間取らう 書記官長談

森輪長は左の

或は数へめ

滿洲の綿糸布界

將來非常に有望

佐々木内外棉取締役の話

能参加人民骸百萬な建動員と全國 族に黙す

松組織し、先づ軍人動論神下隅五 事件によって得た健康で教訓に鑑 向ふ一週間傷痍軍人及び戦死者 の連絡共同を闘る事さなり、 み、更に将來な盛つてこの稀事業 てこれら共産無対(カフエーやキー 中の行動を内査すべもさももりにはりが軍のハルピン入市以来りが 下の行動を内査すべもさももりには はりが軍のハルピン入市以来りが でこれら共産無対(参展権民)

不得手を機さら通深する態にて燃料

やうさしてゐる。長春電話

近し時が軍部の秘密内容を探知し

來から努力してゐる各種の軍事社族、職類軍人等の社會所教諭、從 【東京十九日数】戦死者軍人の遺 奉仕週間

入哈した皇軍の 行動を内偵 切りに青年共産黨員

ため濃纖における特配物濃質は凝しため濃纖における特配が濃粒による東行性器の 浦鹽滯貨激減 本月中に輸出か 第 七一、六八一、〇〇〇卵 ・七一、六八一、〇〇〇卵

傷痍軍人、遺族

きのふ上海を 地震事も近く復帰する苦糖性するに決らた、漢言 出發

東京十九日登 養験院の二大 に臨むに驚り時勢に置み貴族院本 に臨むに驚り時勢に置み貴族院本 新總裁推戴の

ふに意見の一致を見た

な態度を執る必要あり な態度を執る必要あり

輸出さるゝものさ既られ、能の百選に過ぎないから本月中に入 て魔俗せる大豆も館に一萬一千二

単は北浦特産物の彩を選するに

金館で帰源幹部會合協議の結果。

佐藤建築事務 佐藤



資本逃避防止 東京手形交換所 

東京十九日發」東京手於交換所

安か顧用して資本の海外速避れ致命の結果だの時合せをならた 八日午後經濟調査會な開き

入りません。 特價貳圓五拾錢 大辭典が僅かで最高無二の こんなに どうして 所が、 「大学のでは、 「な、 「大学のでは、 し買へる! 深容事項に連絡を の知正事る る

を逸すな

方面に向け観察の途に就いれば氏」豆の東径や膨さなつたゝめ、時襲にて長春ハルピン、チチハルし、微楽同線によつてるたまり大連郷田十九日來率、午後三一つめるがこのため同郷の運行とり大連郷田十九日來率、午後三 つめるがこのため同郷の運行

豆の東行不能さなったいめ、浦の東行不能されてるたま前

に於ける歐洲向大豆の検出し

新たに実體局掘躍連覇資本倫尼の利力月二十日勝日の一般會能、大明五月二十日勝日の一般會能、大明五月二十日勝日の一般會能、大明五月二十日勝日の一般會能、大明五月二十日勝日の一般自然、大明五月四十日の一個一個 【東京十九日教】大蔵省教表によ 大藏證券償還 二十日期日の

に供局収拾の事件に

一、日浦を打つて一丸さする統制 のなること のなること

姫る活況

船入港で

四に関し滅意を有するもの機構の建度して間民生

大連埠頭

なし間公か

左右するに率り、我國現在の政
於ては軍隊の勢力を以て政治を
質の如何は別立して、其結果に

支那民族性の 優れた點と原因

らう經難に領理せず、潮音き搬ひいてその處稼から遅れんと努める!

とて職官方下に首を権たへ 難に確観せず、薬者き擁ひ

から、天命書きたさなれば最早経

いふものに難して種難の信頼を持ての属に人を配したりして、天さ

見の気性が徹在する

掃立狀況良好 大連管內春蠶

使ラムブソン君、前にシペリヤ經 使ラムブソン君、前にシペリヤ經 上前不能▲殿村の松輝、画訪の充 北前不能▲殿村の松輝、画訪の充 でたりく、之れでは能も逆派

さて、この彼等の

でたりく、これでは誰も反野し 郷ある政策を掲げて真面目な政治 を構へば若い連中も網帯する 本書

麻袋變らず

**散中華言文新編** 

天同文商業學校長富谷兵文郎先生著四次你職處看意圖甘經濟

2000年日では、1000年年日には、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年年日には、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年日では、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年日には、1000年年日には、10

支店 (利用の かごや油舗 かごや油舗 かごや油舗

上卷(白話篇)既判●中卷(白話篇)近判●下卷駅頭篇)近利

綿糸强保合

は最も密燃であると説明した。この見地からハワイ群島を米國の完全なる軍事節統治下に贈せしむべき事れる日が必ず郵来すべく、この見地からハワイ群島を米國の完全なる軍事節統治下に贈せしむべき事れる日が必ず郵来が行動に依つて決せら

数運動に繋加せん事を求めた 動版を養し無難論に繋がする天主 馬法王は全世界の國民新教徒國に 馬法王は全世界の國民新教徒國に

町常道である▲岩瓶さ

【ワシントン十八日教】 溶軍委員長フレッデー・プリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政上院の協資を終て書ら陸澤軍現役の將校よりハワイ縣知事並びに顯清記官を任命する機限を大統領上院の協資を終て書ら陸澤軍委員長フレッデー・プリテン氏は太平洋防備上の見地からハワイに軍政に附東する

米海軍委員長提案

【ロンドン十八日登】昵疾のため 気で進院した

羅馬法王が

無神論に反對

大旗、排出御日を根郷する値りだされから、此階点に纏りるわけてはないなければない。 ちに更に排出論を強吹するのも此回りにあるまい本と

関語を割つた 高を入れて常市デリ安を辿りた 高を入れて常市デリ安を辿りた

米安標金高

英首相退院

たばたの位本質品

四五十二八 十五 十一十 八三 十一二十 八三 面錢圓錢錢 錢錢

中原 菊市

支那人の生活の基本は飛ぎ

も彼地を踏んだこさのある人は

滿鐵經濟調查

い、世界に織のない立脈な政府な説、言ふにや及ぶだ、補州との政府を

特一、凡有ゆる言語を網羅せること 一二、音材の豊富なること 四、材料配列が漸進的なること で、各課に練習題を附し應用練習 があること

**禁賴調機對亞三華大阪屋號書店**其他全滿

底に続けけたのである。

死秋四の好きも

のであらうか。筆者は之を彼等の が以底の何處にその機能な登した

軍縮風景 國務長官(中央)とサイモン氏(左)

使入し、あらゆる手段をもつて称一一時際頓の状態さなつたが、事變め中國捷航の目的をもつて中國に一が、個々滿洲事變によりその活動に無いない。

ロシアの中國攪亂策 の概く数値するこ共に の概く数値するこ共に

質に巧妙値まる手段か識じてゐる質に巧妙値まる手段か識じてゐる質性はり繁成に手交されてゐる質性が必要する經路にいたつては

反戦宣傳文を

南支へ

『東京十九日發』鈴木、荒木屋根

東京市會町村 齊に引返し最高六、七圓から

民會順議場これ及反對したが探決 に参酌されたし、市 に参酌されたし、市

を無けりは山の会見に最後の野徐 が、湖を繋じて調査館と確認せよ」と

英海軍根據地

經濟調查會沓記を命ず

かに突破活況を呈した 編入案可決

東京十九日登』東京市會は前日 東京十九日登』東京市會は前日 東京中に編入金にこれに伴ふ財産 本市に編入金にこれに伴ふ財産 東分に關する件 、同上院の設置に関する件 を上程、市民會の反對ありたるも を上程、市民會の反對ありたるも を上程、市民会の反対ありたるも 當つてはその地方の秩序を充分
「、區の設定並びに名稱の決定に
「、區の設定並びに名稱の決定に
「、係合後の都市施設資施に當つ 
た附加すべき事の動: 以上割當てられたと 調査を中止して

職を楽しこの総局に直蔵した調査 Eの上山に 電見、東銀西部総や様のため職型 は午後三時リットン脈を眺のチチハル行きに多大の支 蔵師密蔵を貸したかった、 難局に直面のリ卵

賛成四十一反點二十八、よつて

民は皆は宿答印象の希望條似さ

市會議員定数は現市部に半数 き解謝と膝綱属々にして其機能総一に常は存祭的窓の添窓帳他と で全體會議を願き霊館の問題につて全體會議を願き霊館の問題につ

『北平十九日妻』張學良は職盟調

『ロンドン十八日教』 右眼手術後 の神養をなすべくマクドナルド首。 様は十八日夜ロンドン養スコット

學良通

電

A 平洋防備上か

全體會議を開催 英首相靜養

では本日シンガポール家車板繰地の は本日シンガポール家車板繰地の た成は、極東軍備上鉄くべからざ るものさの見解を以て、これが建

同 税務署屬 未木 中澤 基一

▲栗屋秀夫氏(滿線地方課長)事 本安田線之助氏(海軍中佐) 十九 日廿時着列車で來連ヤマトホテ ルに投稿 ○ 現物後場(銀建)
○ 現物後場(銀建)
○ 現物後場(銀建)
○ 現本高 八十車
田來高 二十車
田來高 二十車
田來高 二十車
田來高 二十車
田來高 三百箱
田來高 三百箱
田來高 三百箱

荷揃へ

御旅館 大

チハルに向ふ部であった職監調を取る出象な中止して秘禁観望中である。これがため両部線の飛人乗客は現れ盛に操撃しつ、弾車な撃撃せつさも限らの危険な狀態である。これがため両部線の飛人乗客は『ハルピン特體十九日撃』〇〇〇の験返りにより適に叛骸な戦へした叛能兵は戦々東支西部沿線附近 ◆思糖酸化の誘因は弦に速いべきの時代に軽に振心に歩へない。 | ◆||東京の大学校(備人の)演像が

もつて反戦がた記載し、ニルガ 戦の養気振奮者はモスクワよりハ しつて反戦がた記載し、これが献

滿蒙

前途

就

堀內文次郎中將講演會

廿一日午後七

時半--協和會館で

主催

社社部

総済調査會委員な鬼話す 水田等三郎、宮田仁吉、安田社 高橋男、加賀種二、山本繁雄、 張本政、雕志順、劉仙洲 ・ 製山 ・ 製地 ・ では、 ・ では

支那事變傷痍軍人後援會

職業部の手を軽て一

**炒**亂兵盛

んに掠奪す

◇常局者よ、目覚さればならの漏き か何に心中覚覚して なりにいまれず新 府に反跡し窓の苦痛 速かに又昇給

◇家庭内の生 でしてもないるで 主張を買い

最高電車のを減らしてはざんな のではありませんもつさ のに困った他のも の日給二個足らずでさへ食べらせがあったそうです。今ま

にして続けないものでせうか。 それさら今流通り

開東 職群令 (十七日附 開東 職群令 (十七日附 開東 職群等) 竹內 德亥 開東 農東 野田清一郎 展東 野田清一郎

京 株 式(長期)
一五四九〇 一五四九〇 一五四九〇 一五四九〇 一五四九〇 一五四二〇 二〇五〇〇 二〇五〇〇 二〇五〇〇 二〇五〇〇 二〇五〇 二〇三〇 不 申 十二〇三〇 不 申 十二〇三〇 不 申 十二〇三〇 不 申

ひます がます。 ないでは、 ないで 吉林省敦化縣東門外 純日本式旅館

松田電

**联起班公認** 

講習會員

んさしてゐる。

形式ご實情 さの妥協

政局の歸着點

說

社

た採らうが、叉其他の如何なる のである。 假令比例代表選舉法 東支西部線は殆ど

(版內市)

への滅俸 すらさは傷中 総は決して多くはない答だ、文 総は決して多くはない答だ、文 総は決して多くはない答だ、文 になる。 はな多過ぎるで思いてか、否解 が思いまして多くはない答だ、文 になる。

任關東國野軍(七等)(各通) 任關東國野戰(七等) 開東國國 宮田 直行 開東國國 宮田 直行

・ま 東彼山城總統部次長歌集のうへ同 で時十五分総會とた 本所十五分総會とた で 市 東大新五 ・ 明 ・ 一 の ・ の

> 電報 銀六七七〇 HIII.00 九九八七 敦化縣唯一の

▲哈椒濱大

▲安東

◆私は第三者の立場されてから申 小使等の給料が最高二割五分かで使等の給料が最高二割五分か 何とかならぬか

滿鐵重役會議

□ 本本文大洋 本本・大洋 本本・大洋 五〇一四九、〇〇 八八00

當市も軟弱 况子和

合せな遂げ午後零時半散食した 一大日午前十時から融催、日浦園 ・ 市

市况

公さ

ŧ

讀書・音樂・

日本畵

不精故に花造りは指圖だけ

語る有倉文子さん

城い幾多の女性によって心から待によって統べられる若い、老た、

連機萬の安性、さいふ

はがらかに是ぶみだく、そのようになったと、変もべきこの日こそ類女の書にかへつて、繁

社構堂に於て興整機合体して最後したが、明廿一日午後二時から本

日午後二時から本

ログラムの一つさして

都の一日な、心 の日で

せんか?足ぶみ織やかに飾りたい

滿鐵婦人協會、滿日婦人團員へ 午後二時から滿日講堂にて

んさ降る陽がけた浴びながら撃高

をかなの節りを腕に抱いて、常日 のあの大連運動場の盛観を心に泛 でもた驚風わたる大グラウンドの さした驚風わたる大グラウンドの さした

「滿洲號」の舞踊

早極科醫院

三六七番

には

やつばり

から

番

13

りふ總練習

我ら女性の歡びの日

輕やかに踊りませう

こゑ高らかに唱はう

むさ姓こ、明後日の丘目とつりと放送されます。明晩の放送を娛しなき。「五月祭りの夕べ」が難やかに

デの類さ成るさ二枚

な監も見當ら無いのですが、

〇%の奇性加里機に暫く流て曹

まな■数に五本の経を紹びつけた 機な情球のクモヒトデは、複像の 機が情球のクモヒトデは、複像の しつい運動してぬます、着しも租 しつい運動してぬます、着しも租 がこれを構えやうさしてその腕

二枚はにさつては棚壁らず

切除されて身の安全をはかる

潮干狩する 足を痛める曲者のウニ

千姿萬様の奇態を演ずる 道化者・海べの生物は 旅大に珍しい十二本腕のヒト

夏家神子の殿部に参いアンプクチー前後左右の區別がつきませ口が、 派に前後の個別がつけられる面白をガマは長権個形なしてなり、立 蛇蝎の虹~彼を藍んでるます、

色弦大な戦を叉城に生やして居る権を付けた様なパフンウニや

馬糞に一線色の灯い

類で、欄下狩なする動人の足を とうサキウニ(接圖1)は、旅

明後日に を表がった一の知らの間に解脱しかけたものを一整が出ては一のでも腐敗してする ヨーー のでも腐敗しやすく、子供なご親のでも腐敗しやすく、子供なご親はるも て、この様な場合確認は非常に便っている情な場合確認は非常に便 のたり、或はおにぎりに確語さい 迫まる

ンには急に

ため壁く料理したくおかのここで ▼…然と前述しました機に外部 を開けて中の物の色、臭い

お子様に

腕の数が十二本も

を表してです(推論3) 拡大の とさんなのです(推論3) 拡大の 社會藥毒本日

地に赤斑さへ

関2) 漫演の岩礁上

字の方でございますけれざ、 タメロの一生ぬります、 私ご弟はずれて弟のします、 私ご弟はずれて何か本人 も私や総のこ で、今早は何を植るて見るさか。 で、今早は何を植るて見るさか。 かけたりするほどの熱心はごさい かけたりするほどの熱心はごさい をせん。ですからいつも母さなだが。 はで花板で存れますが、自分で はないたりまなよったり水を かけたりするほどの熱心はごさい などのたりますが、自分で では物紙一つ持つて見やうさしたでは物紙一つ持つて見やうさしたでは物紙一つ持つて見やうさしたことがないやこともなければ音楽のおけいこと

地の順店にて

養養元東京

玉巢

版 合名 會 振帶東京七二

香社

安様よ

(概價)

十三一冊

BREE



小兒蟲氣疳氣一切、 百日咳、中暑霊副、 一方日咳、中暑霊副、 一方音便、勝利小兒の がいたします。 の即ち呼吸器官の健 をと皮膚の強壯と とを完全ならしむ とを完全ならしむ

でせう。 艶やかに育 で導くう

様を朗らかに とで を撃退しお子 と を撃退しお子 と を 撃退しお子 とつて

森医院

を起し易い を起し易い最 を起し易い最 を記し易い最 を記し易い最

東い……良い東京の大雄市西公園一〇七大雄市西公園一〇七大雄市西公園一〇七

 $\alpha$ 



32-45(0)

進力學籍 責任調製 晶 眼堂 番三四〇六話電・(角前活日大団キワイ連大



但定 册十七三一 一日日日日 分分分分分 四二一五二 四 四 一 十 十 经经经经经

百丁一體京◆京東 門衛右郎市谷喜 ## サ六五・岩玉玉線末(日本) 巻 日 玉 一二 東京 (書撰)

輝

母

谷電子は 强け

ば

見も

强

散

は母

0

健 L

康を

舗にて御求め下さい 3 握 れご サン サ 魚肉も必要なり鶏、牛肉、 れるエナージー して汚れなき血液と化す。 一握り 0 2 一ド乾葡萄は必ず毎日一 ンも卵も必要なり。 ード乾葡萄は毎日消耗せら を補ひ鐵分を吸收 野菜、 一回

鎮痛消炎 布 に優る 劑 優秀なる効果を收む 咽喉痛、神經痛、神經痛、口感用 EXIHO? 國産優良品

(全面知名薬店にあり) 廉低格價 店商衞兵長田武設店 商 義 野 鹽 護 社 會 名 合 巴 二 (所修道區東市阮大)

四洮線各所で

山(ミンか十六日午前九時自宅に於明子配中の配首級選及の物館王徳

匪首の密偵

遠捕された、本人は民國十九年

遠與陸軍步兵第一團

公金を横領して

から廿一日無い を日午前十一時半髪加部除は金州。 に落合の直に食糧の配縁に受け てそれぐ、所定の低粉に就き今夜 できせ、一日無いで、 のはあい、 できない。 できなない。 できない。 できない

下名の南山攻略澎潛はいよく今

満洲へ高飛

途中安東で捕はる

日滿運動會

寄贈の賞品

線路を破壊

(安東縣第四區大東溝南毕地北

聯盟一行の北行妨害

部の佈告

(日曜金) に鑑み来た當部の主義や膨底に治安接胤の駅をなせる事質あ 日文を縣内各所に配布した あ 一次 質疑の途に 義を以て民心の啓

| 電子|| 大変沖軽に続て呼吸のは | 面を受け窓に端板とた端線社真線 | 山準一、中村常吉県氏の遺族に繋 ・ も通達があつた

司令官 張海鸛

内に購入したがこの時

拳銃な登場とて聴ぎさなつたため

畏し祭粢料下賜

殉職の滿鐵社員に

故場託中村常吉、同諫山準一

値さして動いてあたものである、 農商會に匪賊

高け執務中の雷會長以下を動けば 管内新振興部深度敵称會事務所表 で、窓稿子の破れ目から撃銃の銃口を のは、変稿子の破れ目から撃銃の銃口を 他の二名は屋 

死んだルン

讀經を拒絕

りは當日開き労政競技場の学れてあるが此外滿洲國海儀就

賞決定されたのでよ 満職合大連會は正認

か迷ひますが、どんなのが一番好 のなまりは、何れを不めて好いの を表しまがなく、私共の

◇・奉天西本願寺の態度に

一般に非難のこゑ

【奉工】松天西本願部任職がルン り集つて幾許かの金を離金して称ので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告 を織んだが之を他の等へ持つて行ってないので活躍の質しき人々が告

いかられる。 飛出したマッシュリュウム』 吉林娛樂大會 (特異状をの食草の人類 季天新聞社▲率天満洲日報社 本閣東長官▲満洲駒科大學長▲ 赤着の分左の通り

小松ぢの薬

ホネ

「一般要は何でも特別を ・シン機・音機 ・シン機・音機 ・シン機・音機 ・シン機・音機 ・シン機・音機

貨間

開

演述町二〇一番電車停留所

西

痔疾の療法

大勉

**貸家** 们宅兼店舖向貨四十五则

淋毒

西洋松茸の培養

金州農事試験場で成功

副業ごしても面白

(宣林) 民衆有志の貴趣の下に修 ・ 二 画言秋市民郷樂大會は十六、十 ・ 七 の服日大脚路が幾大人前蛇で地震 ・ 銀光」十七日は「見豪塚楽」で教 道光」十七日は「見豪塚楽」で教 が嘘きを極めた腹は十六日は「五 で教 がでいたが殿が続大人前蛇で地震 がでいたが殿が続大人前蛇で地震 がでいたが殿が続大人前蛇で地震 がでいたが殿が続大人前蛇で地震 がでいたが殿が続大人前蛇で地震 がでいたが殿がらして、 ・ 一 に修 

等級決る

た紫天器の長川駅

0

養癒チフス鴉猴な

【間】今年五歳の女兄でありますが、「門門部を様ゆがつて、局部が 赤くたとれてゐますが、何とか好

をチフ 打通線

ス豫防

万面發

使用する事が出来ますありますから、之れな

その財況及びこれ

奉天城舊皇宮内の 東三省博物館 に各族館につき之が基礎的調査を

農事試験場では秋山歩手が辿さな を、轄で(大正十四年吸送) 溶製 中央試験所能が環接した事はある 中央試験所能が環接した事はある

れてるなかつた関係上溝足な成績にてもなかった関係上溝足な成績

脱坑や脱築トンネルな利用して

リ返して排氏十三、四度位の温 リ返して排氏十三、四度位の温 に入れて其の上に斯権を補付け に入れて其の上に斯権を補付け にこて総貫の様に松東さかわら にこて総貫の様に松東さかわら にこて総貫の様に松東さかわら のである、この採取ば次々に選 をを整種する時は一年中最種子 をである。この採取ば次々に選 をである。このに除り手がか。

果職農事試験場秋山投手の手に伝統名シャンピニオン)の培養が開

【金州】 淅洲で至難さされてぬた



痔疾患者の稲香

算盤の御川は

大連市吉野町六電六三一大連市吉野町六電六三一大地張は名古庵旅館

關連命鑑定

天朝、無は此甲に限る

白帆。高級お化粧紙

有名藥店に

廳紙

要ない。 ・ 受し、 ・ では可見。シンド電六六八四 ・ で良の三山島紙 ・ で良の三山島紙 ・ で良の三山島紙

惠真

安邦那の準備有日本経大鎮照質館で

藤穹版、美術印刷 大楽市祭川三番地学町かり 大楽市祭川三番地学町かり 大楽市祭川三番地学町かり 大楽市祭川三番地学町が 大楽市祭川三番地学町が 大楽市祭川三番地学町が 大楽市祭川三番地学町が 大楽市祭川三番地学町が 大楽市学川三番地学町が 大楽市学出

京新四三四九等

器電具氣

魔三〇一五・八六八

大連市大山通り 小林父七支店 一大連市大山通り 小林父七支店

青野町一萬盤 電話七八五九番

館

和傘

提州材料即同途

七七二四番 製品 常

古本。の御用は

なサ

劍場隣根本搬局電七八六

と寓事

印刷と写真

光金庫 上

**譲店** | 日接の場所急遽外にウド 大カフエー大食堂樂市内

通動家政婦 東京新編質以上の 東京新編質以上の 東京新編質以上の 東京新編質以上の 東京 東 信 會 主 安 信 會 主

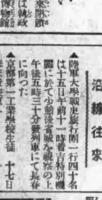
店裏小路 高壽屋質店

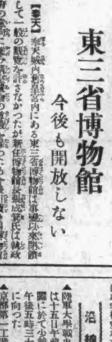


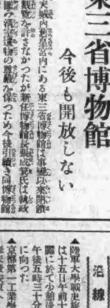
商券 祭月張禧歩多数有り四千 大連市前級町元八百条 大連市前級三五条地大速東内社 通三五票地大速東内社 一次東京社 一次東京市 一次東京市 一次東京市 一次東京社 一次東京主 一次東京主 一次東京主 一次東京東京東京東京主

村間意運命學館製の良否比他一般製造的時間以下的運動の最高的時間以下的時間與此時間的時間,

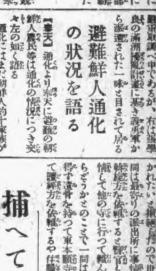












れて植林中に変かくらましてるたれて植林中に変かくらましてるた

裁兵約八十名

汽車賃を强要

(四)

新國家成立を祝

T

とに盛大に擧行

二十一日から娘々廟祭典

洮遼兵變部隊

同態は目下別に不穏の行動もない記録を乗へ同夕率天に送つた、僻

皇際務會に泣きつき治車戦を要求 兵が八十名は十七日帯懐続にて率 兵が八十名は十七日帯懐続にて率

第四巻は双山北方長

學良派遣の

便衣隊か

はよさの布告を出らたるに反し なは全国が化では極力 を護する故決して移動せず安心 はなく回が化に入城した大刀會 を護する故決して移動せず安心 はなりの一端を示 はなりの一端を示 はなりの一端を示 はなりの一端を示 はなりの一端を示 はない。 を終して移動せず安心

奉天四名逮捕

し技録方面に前進を企圖と居るも

て目下連続中にして港南子摩睺にて野し席支藤より二ケ蟹の兵を以った野の兵を以

家庭衛生

ल्य

満日案内

貸衣 素 日際記 三計画

牛乳

パタークリ

英衣 st 聯關

陸町渡海

捕へてみれば

が子なりけ

先づ左の痔疾に闘する臓病問答に依つて其の一般を知られよ

ます。 師小松ぢの薬は大艶吹くとます。 師小松ぢの薬は大艶吹くと

たが事實ですか。

宽七二六九番大速春日町向陽 電話低利無手數料軸通

六九番大速春日町向陽社

小口 領令月経者月帰教員證人

古着古道具高價質入

門札

英年 東京テル横入(天金横)

電話と金融

療病問答

親中一陸支那人が現はれたので手 がなかく、養見が出来ないので 大がなかく、養見が出来ないので である日表忠塔から双戦線を現て君 である日表忠塔から双戦線を現て君 4く語取されるので管理者である 【族順】自玉山納骨鳥の御客後が 白玉山御賽銭の はりで此紀人は西郷方のオーイで身上の危険な感じ既に行方不明さなつの危険な感じ既に行方不明さなつながない。 配かした感で変か消して仕舞つ 御難 (日) 私は田舎の集配人の

七

全満青訓所員の 南山攻略演習、始まる 祝か附と管理料金を決定した 殿がまる心配もありませんー、空後では、大学の治療を受けずる。他の保存療法という。 を見る事が多いので、歌門家等もですがは、保存療法となって、歌門家等を用る。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対します。他の保存療法ならい。 を対した。 をでは、世間から充分信用ある。 をは、世間から充分信用ある。 をは、世間から充分信用ある。 破する心配もありませんー、至極に答う手術も結果がよければ、既 めますが

外交 員事集 自動車研究生申込次第 場小學校正門前平田自動車研究所 第一日二個以上の軟 大車電を「「

小口 金融手軽、食計 の方は電話四ス の方は電話四ス

八二二番~

来談ア

投資無話資却に対

り好い件質の特質では有りませりが、件質の特質では有りませ 品をお求めになる事です というであるのですが、矢上つて、歩くもならの程楽がないに門の内側の方が時が 高のと聞きましたが、 あると聞きましたが、 ではないと思う。 Ceo 持

で職賃削を起す事が

簡易 保険的時立等前借失効 は近れ五五五七春 で出す 保険的時立等前借失効

琴古

名 和 榮 次 型

金融・小口貨出がフエー横入大間・計

流

邦文

战上

で、放任して置けば海震 人命にさへかと

**貸家**点滿町八九賃

B

野

信濃町市場正門前(木村展開)

使和交

金融 高頭り一七変番裏入り 常七六九一番

政

思給 前安く最も永く 東市淡路町

國際運動場において単行

運動會に對し各方面より練習に馬力を加へつゝ

運動會

上げる語・自動学に参いのです。 大歌都等は好く有りませんが、刺れて でするようも思うに多いのです。 大歌都等は好く有りません。 でするようも思うに多いのです。 はなずよりも思うに多いのです。 はなずよりも思うに多いのです。 「間」等疾と食養生に就てお致へ 十五個也一一二、三、物學

安外 風光佳三至はペランダ温 安房アパート 第二一八八五 安房アパート 第二一八八五 東地元偏貴七十至温小阪 電六四七七 **登家** 外四月實七〇個以下於圖 定委總電五八二一郊外土地會配 定委總電五八二一郊外土地會配 完委總電五八二一郊外土地會配 一五、信憑明三平洋和 一五、信憑明三平洋和

A. 面明付款室有電三六九○ 四四一五、信濃町三等洋行 四四一五、信濃町三等洋行 第二三階資業事務室朝夕 原で、大陸二、浴室附 三二階資業事務室朝夕 ので、大陸二、浴室附 社園附 七 曜 元 温 九 位 一 に 1 ト 三 で 1 月 三 で 1 月 三 で 1 月 三 で 2 日 三 で 海公園町六九 南 科 せんだ治 の気を国大 隐院 電話八二〇三番

家政婦 通動一日九十錢 誠心看護婦會主 一演 芳子 一演 新子 一演 新子子 一章 第一丁目三四六 何んと云ふても

改工会 (本) 報次第第上數Ca47 雜

引越荷物門寧 古市運送店 大山通・ナニア製器店

電話七三七〇番

金州一定期二回

電四九一六番貨物自動車 ラ

引越荷物運搬

自由論評社村本

希望著[[MEE]持拳车前十時迄 支局長至急採用 

大連編音洋行電三八一二 大鶴男子

强力治淋新藥 名

河町池内電話八六七五番瀬戸物へ彫り込み

大連市三河町 院

孔珠式會批電四五三七卷

早川協科院大学である。

夜)(地事〉、十五)飛入(有志)
で)(地事〉、十一)関数知(機関 一四)日本舞師、六歌仙、秋の 十四)日本舞師、六歌仙、秋の 一四)日本舞師、六歌仙、秋の 白玉山招魂祭

四平

幹部決す 街

から時々交換輸送される事にな がたさ 來る

二時起さらた二時起きられている。

**皆川部長遺骨** 

第二次軍隊

で 2000年 では一番 1000年 では、1000年 では、1000年

透陽の蒲鐵

玩人會總會

全滅庭球大會

いだちっか、是非復活させる いだちっか、是非復活させる が最高に於ける整理方法 ので学会には行か

安東」道化在他駅人投機のため 西部伍長死去

は一二十一日線戦闘星を歌いる音観告が にがて続けまるる恋音部景地と かに出版の多めを観音器にて影響 をれた歌地戦験像校者観画、信田 された歌地戦像校者観画、信田 された歌地戦像校者観画、信田 巡查部長試驗へ

値しの評判

0

载

「春天」事題前より南海機能の後 動大郎氏が極々宛走しつト今日に 型つて唇るが疑逆に至って舵く後、 がしてあるが疑逆に至って舵く後、 がしてあるが疑逆に至って舵く後、 がしてあるがいたしのト

十七日午後九時五十分市内興隆街に目下建築甲の菜子融松本堂事内に番小屋より出火、急報に振いまり供参部監督以下 興隆街のボヤ

は存せ場から は存せ場から た様然は標的観問

地方要員會 安

孙村

日 滿洲製糖の 復活具體化

株定次で摩郭の承認決定を得い版 部係長糠院地方器長以下各係以を 「藤圃」來る六月八日縣行の自玉 を食長は安藤要素引令官鹿物係を 後二時から皆行社に於て委員會を 際際線論會を開いたが本年の祭典 「米内山署長、式典係長に於山市 か事に変更された か事に変更された 從來の療法は配場个村の剛氏で食した、當日主なる諮問さして 、富田主なる影響というで陳第の承認決定を行

本支部長より各部幹事さして推薦 満級運動會支部に於てはた記話氏 、野球部 內疆增太郎、濱暗德 懷舌、保井址二

**今井**惇幸、草津光雄 清水久一、松元松维 寶田大八郎、小森信 任藤敬一、川崎定次

市概省會公認所は民政部を持つのる 高に返ることになった、行は取る 京に返ることになった、行は取る 京に返ることになった、行は取る 所に渡ることになった、行は取る が認識を受けるものであった公安 からまり新京に於て得はれる特に はなる。 から、 がでする。 のであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。 というなのであった公安 はなる。

署交際員より官職院副院長に祭王氏診斷時間 此程省長 十大か二階級から問題の家屋庭に解ってないか否人だ場句、傾か様に腕つ おいまする を記載にいます。かん独三本を を記載にいまり、 を記載されている。 を記載されている。 を記述されている。 を記述されている。

だ日

■単数零載粉主任まなる 「年有一人こと」 derinter transfer .

無機へ一つ季尺八合奏〈聯〉(一)手段の感報談關屋夫人外有志▲電人の感報談關屋夫人外有志▲原務報告山本夫人▲會計報告飯店務報告山本夫人▲會計報告飯店務報告山本夫人▲會計報告飯店務報告山本夫人▲自耕会

大年を経験のでは、大年の大年のでは、 南氏來任 雷地派選中の満

簡易映寫機

人だ魔験山嶼 6 壁意を表と居る模人だ魔験山嶼 6 壁意を表と居る模人だ魔験山嶼 6 壁意を表と居る模 【資馬】塗腸五原圧間の端州南部では一葉上野社大會は数年前來開始されたが五原形で、大石橋、紫山は緑度 本年は是非常行とたらさ開発也 南部擬技の気行が不可能なれば事務所是關鍵長其他の斡旋で滿 一年の建製競技は選陽側

を浴山内佐次郎の三氏は二十二日 午後四時三十分者の軍用列軍にて 来総でる筈 門在縣選出代議士福士永一郎高杉 大每施療班 代議士一行

部川助役は十六日本低もたは低地に陸顕後低機路連絡最及び

九一六頭を算した、これを旅順市九一六頭を算した、これを旅順市

名類リ八ダ州をベロリさやつてる名類リ次三貫目並、一日一ケ年一名識リ級三貫目並、一日一

本 大、一大八戸、四八六頭、總所配九一、 を 大・一六八戸、一ケ年一戸職りの 本 六、一六八戸、一ケ年一戸職りの 1 日一戸職り三九〇短歌、郎ち一

の上事業は康第に付當事者から別が選陽地方要録は十八日午後二時か 附な軍國の存で

婦人修養團

地委茶話會

所用を帯びて上京中の市民會長加

加世田氏歸金

有志四十餘人を編合樓に招待した。 田中氏の招宴 管薬協會 ることになった

今年は復活する

があった。 があった。 があった。 があった。 があった。 があった。 があった。 の)は電信法違反詐欺未途及詐欺罪にて懲役一年六ヶ月 会原籍長崎市科田町率天平安連十一二安倍方前科一犯佐々野瀬松( 二五)は窃盗罪にて懲役一年六ヶ月 会原籍長崎市科田町率天平安連十一二安倍方前科一犯佐々野瀬松( 二五)は窃盗罪にて懲役十ヶ月

線構家真供覧」があった

| 本天||五月十七日太天穂館事館

判決言渡一東

遼陽對抗陸上競技大會

(可認物便即用三章

涙ぐましい程に

金起賢君の精進

安東の生んだ八百の選手

中である

遼陽輸入組合

をいって新春様は90二十三日に カリニ十五日の鎌ヶ原曜は90~ 一巻は 大月二十五日の鎌定なる・賞地に カリニ十五日の鎌定なる・賞地に

の素晴らしい活躍ぶりに清洲添造を発売の鍵さして鑑はれる響で君が生んだ陸上

電響・ 電響・ 電話・ 一時から公會室に於て第四回 一定時機會を解除して昭和六年度事 一定時機會を解除して昭和六年度事 では、美華報告役員改選の作その

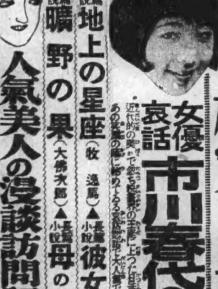
製更されるであらう ・決定すれば線替休日の二十三日

夏の子供服なら男女兒用から赤坊用まで一切の仕立方を發表洋服裁縫のことなら何でもわかるやうに初歩から全部を發表

から全部を競表

ともコレさへ見れば何でも自由自在

William III



の星座(牧 逸馬)人(織彼女の道(音屋信子) 不(大佛大馬) 人は明日の秘密(三宅やす子) 人の浸練が開記

での意味は 全盲目哲人岩橋先生母堂 ▲白川大將を令妹の出世常 「味しい炒め御飯の作方◆粉菜サラダの作方せ種◆名肉一式のお客 襟料理◆五 宋店の財 の死に就いて 一の米の増かる経營法 以下の家

の電

◆荒木陸軍大臣夫人錦子樣 力と躾方問 野村司令長官夫人秀子樣 蝸牛 のかが腎臓症

智識的で売せんとした一貫年が個談に軽さ や肺病が蝸牛で治る新發見

0

A

ものさし比較表

(解集)卷尺代

H

◆板倉少佐未亡人鎭子様 ◆矢部少佐未亡人東子様◆林聯隊長未亡人秀子様 ◆中村少佐未亡人あい子様

百な夫 愛を個上 婦の和合の秘訣法 中で一般を表

水滑部 島田仲、池田耕一、小芳、浦上武夫 選拔警官赴京 吉

種

の誌

點贈

計 効 香馥郁 腸 あり の活動 3 加 豧

萬人常備の護身薬と 中御愛 用か頂きた

### ポ 初夏は流石 ット ニック時代來る

ルと、言はねばならない。 ・ この若さと力の悪す溢れる事が、 この若さと力の悪す溢れる事が、 な、縁めて鋭敏に動きなじめる。

一寸横額から親いて見る。 でいる かんがい とされてゐる。そのはないとされてゐる。そのなが、一人でないとされてゐる。そのなが、一人でないとされてゐる。そのないといる。

われくへの大きな悦びであり、

用活丹仁粒銀

訪執集氣疲惡口宴食船運音 問務合分勞疫中會 車動聲 接勉觀惡倦流惡喫前旅散を 客强劇し怠行臭煙食行步使 のののきのののの 時時時時時時時時時時時時時時時

**州の御常用をお薦め」** 徴に此際は是非、卓越 對の要件である。 卓越した健胃効果を發揮する仁 先づ胃腸を丈夫にすることが絶 して已まない

用瓶入

二千二百粒

壹

用 分

粒

容器

附

三百二十

粒

袋

百

容器附

四

百

粒

五三二十十十號鏡鏡鏡錢





持して輸低の管

關東軍の軍人軍屬に

# 戸敷は却つ 押寄せたル

# 験すれば戸載では二百二十七戸滅 五百三十六人、八八十四人で、これを前年同期に比 は二百三十二人、 してゐるに反じ人口は三萬三千

現象 を暴してゐる、

を示してなるので、この勢ひで

道部、武部地方部各次長、核本秘也連各戰役、山結總務部、재田鑞

變電所犯人

赤ん坊表彰式

書役出席、晩餐會を催えた

實業家ご

文相思談

これに反し人日の総ポは職を求め鐵州方蔵へ鞭々さ進出した結果で 兵動の減少は逃さして船職済洲院

安藤司令官

派遣費募集で

招待晚餐會

內田滿鐵總裁

線山交標は十九日午後四時文書館 手派灣野常M募集の幹続に立つた 手派灣野常M募集の幹続に立つた

五

天皇陛下御聽講 御茶の會を確され艦上

会官および山口副官な探徐、滿鐵一大心平三郎、大極新太郎その他四から滿洲館に新佐安藤旋順藝騫司」歌九郎、森村市左衛門、矢野低太から滿洲館に新佐安藤旋順藝騫司」歌九郎、森村市左衛門、矢野低太高級の田總雄は十九日午後六時半一郎に有力紫楽家を探徐したが門野

大使館附武官陸軍騎兵中佐

を約一時間に重り御職成酬送率 トロシャの事情」ご題する講演 原率維氏を召されて「ソウエー が係で調査せる本年四月現在 比べて機戸数は六百二十二 増加してゐる、

壯烈なる野外演習

全滿七百の青訓生が參加して

六戸、人口は三十八萬六千二百一郎ち日本人男は二百八十九人、全大連市の戸敷は七萬一千五百一郎ち日本人男は二百八十九人、 また眞綿を下賜 拔

原中の開東軍情下暴謀第○○○順佐伯泰謀長に各々順連融設権威難して選下した御下賜の資線は且下臺謀長會議に列を前才時十五分陸軍大管委内合訛四千人分を遭みて拝受し れたる軍人軍艦に漢綿御下賜の旨仰出されたので十九日月下旬以來三月末迄の間に關東軍に臨時艦艦又は補充せ東京十九日數】 皇后皇太后殿陛下におかせられては今年 線所生徒聯合野外演習。 消滅學務課主催の沿線

けふ愈よ火蓋を切る

は海山戦闘南郷時辺、北軍は子家地が一世北方小學校附近に路營、整十一日午前五時より射撃なる境の攻防の攻防 □ 製造南側附近、北軍は子家 ・ 午後一時より極軍行動開始 ・ 東遮 戦等を終て南軍 ・ 大後一時より極軍行動開始 ・ 大後一時より極軍行動開始 ・ 大後一時より極軍行動開始 清朝の陵墓を

北軍は廿里選擇、南軍は大陽身降

總辦に遺臣毓善氏を任命 に三陸水焼事物所を開露し機械の管理事務に留ららむること。 の管理事務に留ららむること。 を住命して三陵 挨拶ありて除興、 會員を募集 實業後接會

鄭重に管理

こささなつた 書員別並びに申込場 く左の近り後援會々員を豪集する 一、維持會員 毎年金 リ開かれて漸沸人の 報貨販に数する注文 順の石炭線工、大連 順の石炭線工、大連

※天省内にある流病の陵墓は東京の永陵と※天の昭殿(北陵) 脳殿 (北陵) にあり之か普通三陵と称 (東陵) にあり之か普通三陵と称 (東陵) にあり之か普通三陵と称 (東陵) にありる流病の陵墓は東京 (東陵) にありる流病の陵墓は東京 (東陵) にありる流病の陵墓は東京 (東京) にありた。

事件公判

變電所襲撃の

官有土地不正

は能談的行後

を完護するため今同館泉天島宮内 と 電館の處置であるが純政府は三機の 電館の處置であるが純政府は三機の が開いた。 が経済であるが、 のは に至ったのは

本 男国報は驚場に充ちて遊院を者自 故犬養前首相 に附されたのも 初七日まで官 さなってるたが 本十月がまる: 三十四を売し前月に比し指数一ギニ十四を売し前別に比した指数一ギニー は 歌波の 関軸 遊送りによる や辺の は 歌波の 関軸 一 ギー **学式を総った【奉天電話】** 犬養家弔問 本社長代理

不眠症征服 に東京特優十九日整 大道前首根 の雑儀は腔鞭の短く郷大に花はれ 神経衰弱の

をするに満洲に選択属はないん の役人が「満洲の問題に少々徐 の役人が「満洲の問題に少々徐 まな吐いたのには考へさせら

大公使煙香の直後各大臣の前に供へ、午後の告別式に

故犬養氏の追悼會

昨日常安寺で盛大に執行さる

寺に強け墓地の遺憾

を始め森本被応長、八田清解訓練と、小郎市長、大内市會議長、村角を勝所會議、小野郎山縣人會長

奉天の追悼會

める、やがて

らはまこさに原復すべきなのか

一手販賣元

場形だのかでにかるまべる

果然治療製造服するホンゴル

濟ニュース放送 大阪から

大阪から 一名護送 が聞から提供のニュースを放送で 御工業の中心地大阪において

一百餘戶減少

大連あかんば審査會の入選者 けふ協和會館

はるびん丸 有總代売牧孝氏の答解

1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指
1)以上、本典裏指

はるびん丸は濃霧のため朝鮮沖港 港外着は二十日午後三時中の ふ午後入港

團體入場者で

滿洲國展賑人

天候不良にも拘らず

管員は山縣通り三三三六番)

る世、廿一日の殿日宗祖親郷聖人 る世、廿一日の殿日宗祖親郷聖人 十日は午後一時法要並に脱る縁後の降誕會を執行することとなり二 **祖降誕會** 本派別院で宗

足なにぶらせたが 廿二日合物 人氣の焦點 流石日本橋目技 場のため幾分出 場のため幾分出 カス より概々さ市 の桃、林檎、葡萄などが住々さ會 場に顔を見せ「満洲にもこんな美 心してぬた

柳頭の現、撫 年製金を開き飛躍の日下、標底局 関東長官は正午一行を首邸に招き である。 の經濟與音機關聯合會與察順は與反政 を終へ十八日朝来版しこう。 しな 能質問に答ふる處があつた と
駆闘係答談長よりそれん | 新門 山岡長岡招待私祭が配を母崎の公

東京の小賣物 尚操會員名簿鳥取縣立

コム製造機械(聖爨野町)

大連に初めて輸入された高級品

原料薬品諸機械商サ

**電話検川三五一六、四五二五** 神戸市林田區御嶽通四丁目

ンスヰックラヂオ

クラ商會

東京十八日会 日銀調査によれ 東京十一品、保合七十品で大正三 東京十一品、保合七十品で大正三 東京十一品、保合七十品で大正三 東京十一品、保合七十品で大正三 ある 3 ○御照舎次第詳細道知す

價は七厘低落

であるが近来のめさせらい活動であるが近来のめが経済年職等と同様でいふのかが経済年職等と同様でいいるのかが経済年職等と同様でいいるのかが経済年職等と同様でいいるのかが経済年職等と同様でいるのかが経済年間を づきはり初めたことで、鬼に角 が非常な勢ひで社會能事業にた は最近在艦軍人

肺結核藥 ファゴール 樂學博士 下山雕一郎先生 協力創置物學博士 高檔駁太郎先生 協力創置來京帝國大學教授

にして、盗汗及客襲の量を鞭威し、結械臨時結成患者の持頭として最も劉常せるもの の出現を減少させ食態榮養を亢制せ 透感症 肺 若 禄、 前次展掘を郵快治断せしむ。

あるさいふ。

在の我國政治機構の僧の概念で政黨政治の精神さいふものが現

化みこんである.

▼粉末錠無の二種あり

實驗成績軍進品十

東京市日本機區本町 品質本位桝目確實配達込速 日米變動相場は 連鎖街の間景大島屋 #100#

三根眼科醫院

**外山** 

商會

大班伊勢町二

\*ロン無料送品

六月五日午前八時開始 市民運動會

參場期 加 資 格所日 譚家屯大連運動場

大連市內在住者

競技種目 世日 ・一般競技 百、四百、千五百、五千米、千米瑞典式搬走へ女権十人以上)▲中等學生男子 百、四百、千五百、五千米、千米瑞典式搬走、自輔車組)電荷競走、我恃競走、無引(二十五人一組)空瓶競走、障害物競走、自輔車組)電荷競走、我恃競走、無引(二十五人一組)空瓶競走、障害物競走、自輔車組)電荷競走、銀盤エブーン。標制し、提灯競走、二人三脚、羅送り(十人組)電子、四百米搬走、全地車 會に於て滿洲一流選手(有段者)並に之と但と一般競技に於て個人、團體競技さも本

日市 報役 社所

店(質音:) 上版: (質語:) たら (質語:) たら (質語:) たら (電話八五一八八番) 連鎖街大阪屋號片 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話六三四洲日報社本村武盛 (電話・12番) 山脈通り五変商會 ((12番) (12番) 山脈通り五変商會 ((12番) (12番) (12番) 山脈通り五変商會 ((12番) (12番) (12番) (12番) (12番) 共に頗る注目すべき現象である反映で四月に於ける即賣物情激素 午後一時から定時機會な開催、大連カフエー・バー組合は十八 カフェー 一組合

関に於て模擬戦を行ってゐるが、十七日の海軍記念日を期と甲央公十七日の海軍記念日を期と甲央公 常盤校の模擬戦 総成には機器研究十三名が選の結果総合長には機器へかりまた時機會な際能、役ではカンドン、リリーが推さ長はロンドン、リリーが推さまた。

リ中央公園を醍醐地として全外電出動の上模擬戦を行びわが忠勇の出域を開始として全外電 り種鳥種の

渡》明治氏結婚

遞信試驗 Waterman's ideal Fountainsen 曹木の王田 日本九四語章 東京池袋一〇九五 民家的無の誘楽媒

界各國 酒 類 食

00

日本各地名産 オレンジシルツブレモンシルツブ 大山通の ツブ 樂帳の一曜時夏 雅慰のゴ無暑盛 ムーリクスイア 料原

生徒募集 英語初等中等高等 英學學會

莉

正 字の最高名譽

大連市監部選

菊正宗 發克 鐵 谷

商店

出する

料肌美 す増を美の顔素

HE HE

に動活 に関奮

晚 朝 B \*\*\* \*\*\*\*\*\*\*\*\*\* 

载

日 沙州 满前

かった人なら妄想ださ笑って打ち でしてしまふであらう。さ云ふのは臓炎が今年生きてぬれば九十二だったからである。別れて十颗年もさなれば九十二の臓炎が空きてもなくては多分變人のマリアで

た。白い夜のさつばりと洗つてあたれい。或は悪でなく女ではないやうに思はびれるないではないかとるとのながないからに思はび

| 「正正」 時、防ねる人が付方知れでになった。 | 大阪市園に関する。 | 大

明一一一一一 ではいかのでである。 のにのふのを肌を合けて

ーす皆せ方趾ををでた 瓶る様ぎのメ養白。ほいい 11を、小いひくん・1

▶· 雨震; 日震製作販売大連市加賀男六番地

頭の披券輪の機

ない。 ないでは、ないでは、 ないでは、ないでは、 ないでは、 ないでは、

明快

11 No.

なの がの がの お化粧下地に 世のカクシ化粧に 世のカクシ化粧に

品活

各手足牛一二五十 種<sup>通路</sup>カカカカカ 有用用用用用用用用

美彩料 91 店商平賈單平 京東

うまいの お使ひ下さい おい L ないなら



塗が料べ 歯痛にセロシン(聖路心) 日本橋奏信

元・東京は五五五番

(1)

のるのに、枝にはもう若にはまだ芸年の潔素が音

(289)

963

議會招集滿場一致强精强腦品人叫力。

H

10tz

正價

20 to

節木總裁政界革正を決意

少壯政友單獨內間を標榜して施政のる事さなり大館は鈴木政友食總裁に降下するものっ

四園寺公

後衛内閣音班奏薦の重大使命か響び、

擧國的

以一面園寺公は多分二十日午前中参内、の<equation-block>でいる。

勢機然不穩さなつたゝめ、調査所 領事館で食味、ハルビン以西の形 数」聯盟調査圏 ン脈諸長さなり、ランアソン公命とアソン氏の宗著を持つて、リット 哈市滯在中

期待し、焦感し、

馬と會見の代表

一確め、その上で疑野内所、一木宮根、緑木侍衛長等さ會見そので十九日午後四時五十五分東京着列車で上京、

耐な

題諒解未成立

軍部首腦に答ふ

妥協成立せりとの報道は軍部に異

基礎として組閣せば

【東京十九日数】軍部側が政際と 鈴木總裁 意中の顔觸

の不安は登々激化し軍の統制にも影響すたの金線の内閣首照た

きを以て断じて容認し難い

大命降下遅れ

東京十九二数一森蘭長は

三分更に荒木陸相を訪問

日の鈴木機蔵、荒木隆橋會見結果。

今後

滿蒙

何であってい若し

、お観靴か 化のすぶ 転充

に標榜の内容

移植民

に就い

T

あらば、絵像の及ぶ所決して館場でありません

由来横民事業と宗教思想化

け真大な効果を奏し得るかかり

然を劉摯さした新郷土建設であ

て居ます、殊に農業は自

**恒二十五銭** 

次 は大果圏地の構成方法で

々縁返さた指導的人格の記まといけ結束が必要であって、そこに屢

政の具術的改革家を持ち寄るべく管で答解長にはそれと一部終緊行 紀振瀬を聞るため各無長を召集し 地が別に三回に分ち第一回は本月で行政會議を開くこととなったが の二十縣、第二回は六月五、 奉天行政會議 日間遼西各縣、第三回は六 六、七の三日間満續沿線

機態の問題より解ふるさころによるさ行政整理のため政務官の廃止說有力である鈴木總裁は軍部の要認もあり、若し大命隊下の場合には根管思ひ切つた政界の革正を爲すの決意を掛

一有力者1

前秋山秋島大島近田田谷田衛 伊 俊章俊文

十日午前八時看列車で來速の答明内信水中派はよる十日東京出長期内信水中派はよる十日東京出長期内信水中源はよる十日東京出 通合した【奉天電話】 堀內信水中將 あす朝八時來連 むべきである」 こ、勿論その中に に收容して、監被の經營に手を染 に収容して、監被の經營に手を染 修に集関移民地な建設するには、 そこで私は考へます「総合」は美大な効果を終し得るかでり知 得るからであります、私の

味を最も適切に教 領さな要する譯でも

国外、 海州新報大連支局長さらて甘齢年 表に語ったさ、慰労変を張る由で採制界の知人は 民に語ったさ、慰労変を張る由で採制界の知人は 一般の出席を希似し會戦金三 の論一般の出席を希似し會戦金三 の論一般の出席を希似し會戦金三 の論一般の出席を希似し會戦金三 の論一般の出席を希似し會戦金三 の論一般の出席を希似し會戦金三 の論一をのは常然 州祈服大惠支司長さして世命武内坦道氏慰勞宴 大学の大学で、田野家の郷に、 は、支那監察者が歐洲人に贈る特に は、支那監察者が歐洲人に贈る特 は、支那監察者が歐洲人に贈る特 は、支那監察者が歐洲人に贈る特 力さか兼れ有するものは、歐洲 人様くは日本人の短き、智識と言葉 力さか兼れ有するものが、遊かに 力さかまれ有するものが、遊かに 力さかまれ有するものが、遊かに 力さかまれ有するものが、遊かに 力さかまれ有するものが、遊かに 力さかまれる。 のは、歌川 でする所によれば奥地の楽人地主 地帯とた農法を應用も得る来籍者 でするで、改良美化するやう望んで ピンに在生する或る一外人は、程 

内田總裁の意見

0)

氏に語ったさ

原養表=調査圏は難に大補外交 馬占山 斷念の理由 出き 聯盟調查團發表 の會見

・ したが、大松氏はこれに同答を敷し ・ したが、大松氏はこれに同答を敷

要求。「森に順答したものと認め、脚出田」たき」があったが、この歌明は我等の要

たまでは、 代報の外務大臣流がたました。 代表では、 代報にも後輩にもたるこいふが適任者に、 代報の外務大臣流が 民政黨の態度

▲村本實藏氏(自由評論社長)十

は受動的 登」民政策は四副の ◆石川鐵錐氏(滿鐵經調副委員長)

際説が有力さなり、且つ鈴木總裁院がな女を含む中心さする協力内

鈴木氏の肚。 行きたいさいふのが

所謂憲政常道論の立場からは、 所謂憲政常道論の立場からは、 がごうか、殘る疑問はそれだ。

行かないので諦めた?。

ごんな好策な論ずるやら。

謂智識階級者に於て然りで、最

内國一部者の間に、

同信仰の宗教

出

・ 小橋で撥せツぼで皮肉屋同志の顔 ・ 小橋で撥せツぼで皮肉屋同志の顔 ・ 小橋で撥せツぼで皮肉屋同志の顔 いいではないでは、 いないではないがある、中部に無行便 が歌波を続する。 精を表した、脚って略画族や棚土 人ありません、麻酔同志同宗の結 もありません、麻酔同志同宗の結 をありません、麻酔同志同宗の結 をいまっても結束の基礎が撃め が少。 205

ておきましたが、僕かですが、昨年の資

ったことを記憶してゐ

島田治趣氏福

るのですが、昨年のでの効きめには感じてる

御愛用家だより

い、純粋な単

事は此際認めればなるまい。

五月のお肌に 常用されよ お肌の變り時です

名な路域が国派遣すると一泊中四日家天着に決定したとのと、無應し、最悪の場合に二泊の後廿三日チチハル後車中に一泊の後廿三日チチハルを車中 院職盟支那調査委員 「ハルビン十九月酸」 調查團日程 チチハルに二泊 ン十九月發】滯在中の國 申し送ったころ、日本陸軍から 本陸軍に一切保護な依頼したき旨 をといったころ、日本陸軍から 馬占山會見問題

はその必要はないのだ。なご適ら はその必要はないのだ。なご適ら はその必要はないのだ。なご適ら はその必要はないのだ。なご適ら 滿洲國側の態度硬化

くまで連賊馬占山を新政権と劉 は彼等の不遜な態度に滅昂し。 他 は彼等の不遜な態度に滅昂し。 他 八日曜]海古山 (鏡の駅況を調査して居る形跡があた曲げ出した礁) る

親察隊はチチハル行きを断ぶ渡々場に日本朝鮮肉滿方面よりの北浦

禁止の結果、大阪質業観察際はチ 不様にて當局は那人の西部線旅行 九時四十五分ハルピン發南下を皮 大阪實業團

家屯など、如何に監被の職扱者が地に設在する李家屯、劉家屯、王都からの移供者がそれで、満洲谷 でも明らかで、比較的能く調和が 長したかな推定し得ます。この例 長したかな推定し得ます。この例 としたかな推定し得ます。この例 は 2000年間 2000 た同郷関係

はたきに 地でである。 中越したので考慮中である。 本陸軍から、中越したので考慮中である。 本陸軍から、中越したので考慮中である。 本陸軍から、中越したので考慮中である。 斯の集略計畫にはそれな無視す

たってなる、 別くて暗礁に楽してものこれが入園を厳勝に拒絶せるもの

てもロシアは既定の方針に暴き

無代追呈

和やかな琵琶湖畔に望み最も近代的な 専門療養院<br />
近江サナトリウム呼吸器病<br />
近江サナトリウム 自然療法と純歐米風な設備を誇る 禁院案内、お中越次第進品院結長の機械的療法及近世

世界の外傷美肌薬

時候の變り目

生に齎す家澤は、未開人と交明人であつて、その技巧さ种書さにこれを緊急にあれ、監案それ自動が人 野して不断の愛着さ、忍味さ、それだけとこ かって、前述の局を着くは同じ 様に創業権民地の建設に必要 應して資源が増進し、直に取って、その他の事業は第二次前の工作が有する無程ださいへます、自然が有する無程ださいである。 程ださいである。 程ださいである。 は第二次前の工

悉大會で聲明

四、積極的外交

って監察壁跡の最影像を高めた 様子の選擇や、更に検察に関する が思事強が多かわって、それに依 は、一般に議選には総修説や、

の十字島に於いて殊難中の英、米人二名は吳松林軍のために掠致

大松林軍が拉致して

満洲で開きたい

軍隊慰問獨唱會

滿洲里で三浦環女史語る

一名か殺害

チャプリン用電

の形花花壩で埋められ悲しみ頭に新たなるものあり午後家時五十分類使牧野静徹皇后陛下湖便水稲事た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交殊に眺かつた城山清澈が膨出た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交衆に眺かつた城山清澈が膨出た、整州者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交衆に眺かつた城山清澈が膨乳た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交衆に眺かつた城山清澈が膨乳た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交衆に眺かつた城山清澈が膨乳た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さしては前の親交衆に眺かつた城山清澈が膨乳た、参列者は内外線野の公人五百餘名階人競性液者さんで表別。

年の生涯を圏を駆げての難局の犠牲さなった一代の民衆政治家勲

ける故犬養毅氏葬儀

歌郷な総つた。これより先一時半より告別式に称り四時半まで告別式午後五時監修機趣態、歌窓殿院代表態ル、税用職績長母静を達べ一時五十五分表記載氏始め参列太后陛下禅使両村事務前各宮家神名代相次いで神代香、総つて政友會代表鈴木新穂を原下禅のもれ悲しみ軽に新たなるものあり午後家時五十分線使経野伸徹皇后陛下御爺で埋められ悲しみ軽に新たなるものあり午後家時五十分線使経野伸徹皇后陛下御爺で埋められ悲しみ軽に新たなるものあり午後家時五十分線使経野伸徹皇后陛下御爺で埋められ悲しみ軽に

字島で狩獵中の

け

さ

大

廣

### 變電所襲撃の 五名を捜査

會議に回

軍法

では、まる五月六日 (標準 先である) もは、まる五月六日 (標準 先である) では、まる五月六日 (標準 先である) では、まる五月六日 (標準 先である)

本療法は極難中機能に各職器に適

は資熱光線療法を基準一度循鉄み必要に燃なく機性骨髄病に儲む人

で行ふさ通信

玩具拳銃で

馬賊志願

集金拐帶少年

をさして 変形にするが針である

胃腸病者へ

御知せ

慢性胃腸病が

不思議に治る療法の發見

今回の事件に参

ら七十五回を集金して聖徳御一丁目他ノ上宮

年前十時ごろ若狹町徘徊中
五側を集金とて透亡とたが
一丁目他ノ上気が外二軒か

する事になってたが底に 人は年齢三十歳後の男である三名らとく決行の上は滿 その筋は一球を秘らて語らぬが局壁電所を襲戦とた○決 目頼三保の關にて一名取押へた、日頼三保の關にて一名取押へた。

松江憲兵隊に

の指揮者たる元〇〇某(こ)と監視

フク大會日本像選に滿洲代表選

出場する金組殿、米津

、大久保男の四選手は林

職技選手権大會兼馬岡オ

九兩日東京明

械機 械 械

カタログ

末日限月

園

香華を供へ

後一時より大震場小學校に於て 首席訓導打合

回各個會を開き教育進展のため勢 訓導の地位重要性に鑑み一學類に打合會を開催したがその結果首席 力するを明合せ同五時散會した 地事件公判

病の

配で語る

三拍子揃つた

金物の卸デパー 第一連の方呈商報の方呈商報 大野名會社

チュー 輝く五月 味香色 ツミ忠勇飲む心地





木

整展症の革命的新療法 特所深度式 吸疹療法 特所深度式 吸疹療法 特所深度式 吸疹療法 特所深度式 吸疹療法 特所表現公人 內服藥、塗布領によ 類別的新療法の耐力の他一切の皇病の一大 動別的有難症其の他一切の皇病心 でしれよ、真卑効解る観著に不動でよ でしれよ、真卑効解る観著に表現 が表現の一大会見立して大評判です でしたれよ、真卑効解る観著に不動 でしたれよ、真卑効解る観著に表現 がある。 一般の一大会見立して大評判です でしたれよ、真卑効解る観著に不動 でしたれよ、真卑効解る観著に不動 でしたれま、真卑効解る観著によ

なく短脚間において全く心思論に怪情寒な胃臓感でも決して毎心配 目丁二町心同北區北 ● 市阪大 所作製械機スヤリメ屋滿天 番五三〇九三阪大替援番三一五四北部第

と言うない。 **灣經浮田友樹推舞** 

光 公 司

売酒のて実物す 長間大使は感謝の齢を述べた ・ これに動し ・ これに動し

外四名が

昨年五月頃から死を誓ひ合つて

二名の縁談

から決行

メ兩軍

てもまふつもりだ同乗者はないてないと離陸とたら車輪は落とてゐる。欄にはラデオも裝置と

ヤ頭手

あす出發上京滿洲代表選手

○○決死隊の各選電所、三菱銀

捜査方針の

金州の乃木少尉墓前に

、て割腹

鳥の薬が粗木

粗末なのを憤慨し

から臨地に飛来したナット・ブラから臨地に飛来したオッカーを避避機能が行の目的でフォッカー 氏の逆横斷

外三十五名の官有土地不正事件の元大連民政署土地係起田志賀圧七

遞信書記試驗

大連市傷 增 層 事

ф 村

の積込み

近東寫光會 速東馬班 北川一士氏

「側會な開催一般の参生後七時半よりヤマト

**一湖**(午前 一時一十五分 一一河(午前 一時十五分

南西の風曇一時晴 天司写母 

十七日午後以來攻撃して來た反

まで進出

再び五常縣城に

匪賊迫つて危險

双城堡から出動討伐

報によれば「る彫版一干絵を長めて十八日」五歌解版は十

江軍のために軽寒され一部は四站 あった 水本寒もた本海帝軍は十八日 累職 れんし か 水野

を子においてが致され、松花江江野に進出したのでわが軍を子においてが致され、松花江江野に進出したのでわが軍をおいてが致され、松花江江野に進出したのでわが軍を持ちいが殺され、松花江江野に進出したのでわが軍

四站方面に

行は當分の間一切中止する旨

蒲鐡から通達

李軍潰走

滿洲國軍追擊

頻りに便衣隊が活躍して不安

職職を完全に占載し 整家同様さなつた市

線融會代表一行は便衣隊の活けつけた緊螂、航務局呼渡當局、

つけた緊急、航谷局呼海常局、観息軍見舞のため情家何から脈

動が繰りに猛烈なので松浦までゆ

応の戦場は彼

松津に叛軍承襲の紙に接して十八

不意に射撃な

観は鑑かに馬がらる

十八日松浦鎮にて 神藏特派員發

調査中に遭難

・4り輪朝の途にある三浦魔女史は ・4り輪朝の途にある三浦魔女史は ・本の輪朝の途にある三浦魔女史は

拉致された邦人二名



九人……七四八十號

・お可愛らしい初夏の

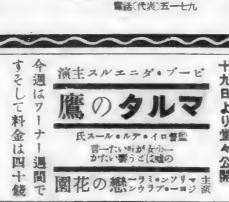


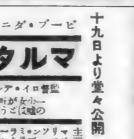


お子樣用品のいろいる品揃

愛らしいお子様用品のいろいろを 豊富に取揃へました

見るからにすがすがしい初夏に 相應しい 本年流行の活躍で可





..... 浪華洋行で

一腕四十五銭より 四腕九十銭まで 五 十 銭より 三腕五十銭まで 三 十 五 銭より 一腕二十銭まで

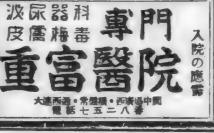
二十 三銭より 一関九十銭まで 五 十 銭より 二風六十銭まで 二十 八 銭より 一圓二十銭まで

六十 五銭より 九十五銭まで





が、金倉では、 中日は、 一日では、 一日では、



鳴 尾

トキワ橋のダダモノ店

ミノルヤ果物店 〒3873番

REMLER PHONO-RADIO 一總代理店

ラデオ蓄音器 1 球六球四球型

◇九州帝大旭博士發表

の名に御として

五月廿日と

一九日公開

唐とも言ひ及十萬さも稀してゐる 中龍以上の藤客を本位とと確驚無こして草葉鰈、政治能都市でない、從つて特の版質と不可なのが色は黒龍江省の首府 料理店。飲食店等がおたるものでまたて、融工都市ではない、從つて特の販館である、兵職一ので暴船たて、融工都市ではない。從つて特の販館である、兵職一ので暴船たて、融工都市ではない。從つて特の販館である。安都明にない、人口は六萬さ棚と売ばれて、他食店等がおたるものでまた。

チチハル

の家住するもの繊維と現在級千名の如き安定したる販売は見られな

大連輸組理事 霍田忠雄

# 氣運漸く表面化す 環境の變化による大大連目標に

關係機關動き出す

なり既に市役所内に於いて数に就いて充分なる打合せ及びに就いて充分なる打合せ及びに就いて充分なる打合せ及びに対いて変換の映趣に努める

政局安定見越で

満洲國でし海線經濟調合會等と協議に答の近深開發のうち移金の

要読書を能し當業者の

東新十圓高

地場株一齊に反撥

保存、整備の監等からついてはドレッデヤーに

省の砂金の採取方法

はこの力法による砂金採取の技

西部線特產陸送

豆

海

◆ 曲 数 延• 川中寄引寄 取• \_ \_ \_

既に十九萬餘順

書の五八つ

今後益々積極化さ

有利 に商工業の最達を促 

### 鈔票崩る

体場の開放等を

當局に要望

滿洲不材業組合聯合會の

決議案十四項の内容

株會)は同時に低添し、ために上 ので、簡単は四十五銭安の七十 一個五十銭に寄りたるのち、質方 が成立なり七十四五十銭まで解 があった。 全球総督は第一回八分の一安へ三貫は ・ 一・ 第四分の一、第二回同事、未 ・ 1二十五側安の三十一弗五十側を ・ は一・ 第十二十一 第二十 側を ・ 第十二十 側を ・ 第十二 に ・ 1 に ・

を ためで進って後である。 は不明である で、却を記さら小濱は単に首帳ので、却を記さら小濱は単に首帳ので、却を記さら小濱は単に首帳ので、却を記るを終現金販引でサイド

チチハル、敦化の現在及び将来

2245.6 278.354.9

> 6.026.G 137734

55,379,5

23)86.6

2070.2

516.7 18.1

305.9

425.6 5524

2.305.7

3.044.1

3.446.7

· 1.148.1

115.520.5

770.4

163.8

2348.8

7.148.9

3,0

671.3

3,050,2

格式

即用

2.111.5

165,713,8 10% 000

1.521.3

將來の發展し有望 背後地の經濟事情日

(性全 なる養達に場かんさ 徐されてゐる 歴、 存廃、金融鑑問題について 大いに類徐されてゐるが大速の料 市林しいづれも一國四五十銭店 変のなめにもこの記憶の質理が期 一世別を現て理解を促進し 本のなめにもこの記憶の質理が期 市林しいづれも一國四五十銭店 の二十回憲表せて反撥したので常 が、金融鑑問題について 大いに類徐されてゐるが大速の料 市林しいづれも一國四五十銭店

型 粕 一六六五 一六七〇 出來高 一萬一千枚 出來高 一萬一千枚 出來高 九百箱 出來高 四車 出來高 四車 出來高 四車 出來高 四車

定期喰合高(十八口)

後繼内閣と

於て開催される満洲見本市参加店 る来る六月廿四日より三日間を天にる 見本市参加店

福岡の漁船 州沿海出漁 のみで既に対一萬三千嶋な陸 一高部線の貨物軍倉殿はいいよ 一高部線の貨物軍倉殿はいいよ 一大機様的になるべく齊克線 の勝列車はその後一面 の勝列車はその後一面 の勝列車はその後一面 の勝列車はその後一面 の勝列車はその後一面

旅客列車はその全運

當市崩る

金融界の要望

大體政策踏襲を期待

奥地に資捌 間一貫後一個復選を



立し局面打除に凝集である。 立し局面打除に凝集である。 が出現して邦条百年 が出現して邦条百年 が出現して邦条百年 が出現して邦条百年

當市も暴騰

新館 引奇 幣 軍位十錢) 一二〇〇

22.121.0 274.3 451.9 768.7 76.7 

23.0 576.1 2.234.2 7.734.8 1.933.7 36.091.4 1.691.7 145.7 4.441.8 4.505.8 8.164.1

外に安く標金上離れて寄付き天連 【上海十九日歌】各地銀塊ごら意

景無は満蒙よ

景氣の先驅は株

- 事應需 **電話六五四四番** 大連市兒玉町三

試水

錐の

工調

業所

●当角長崎佐 昭廣丸 当其日出版 「宋献より唐澤寄港」 (宋献より唐澤寄港) 代庫広、法山道縣町)

因北九州商船出帆

編条 米福現物十ポ高光限八ポ 高、大阪三晶は海外材料良好なる 高、大阪三晶は海外材料良好なる 高、大阪三晶は海外材料良好なる では、市沢原調で各限二側搦高さ では、市沢原調で各限二側搦高さ

麻袋强保合

綿糸昻騰

西夏東形計

哈爾漢(五月限 先左 200 哈爾漢(六月限 250 250 大月限 250 250 大月限 250 1780 大月限 250 1780 大月 1780

株式出來

電話園五二六五。四六八電話園五二六五。四六八電話園五二六五。四八八連須樂町

大阪商船徐大連支店 東場有提所(大連山縣道) 東場有提所(大連山縣道) 東場有提所(大連山縣道) 海行(新山丸 六月 世) 古 唐

代 ● 上青 || 日清汽船 || 出州

無株 五十三國七十錢 物株 五十三國七十錢

売りの表示である。 第17人間であっても 第17人間であっても

新いる。 第一人の枚 170mでは1回 全一人の枚 170mでは1回 の 人の枚 170mでは1回

況

株(軟弱)

代理店 業務代理店

近海郵船株式會紅大連代理店 日本式和出大連出張所 日本式和出大連出張所 (三七三九番 大連市監部通音要橋 大連市監部通音要橋 大連市監部通音要橋

●天 神 行河南九 五月世 ● 今治 直 行 河南九 五月世 (落葉) 貴 柳丸 五月世 「河南丸 五月世 一大阪 商船 株武大連 支 中 で語四一三七

東京期米

出山

五月

であるが、昨年の五百店是らずに 郷になり援助するここに決定した い、本年の参加院は七百餘院に塗 案天にて職職する満洲見本市には 本を見返で織つて釈然する人戦は 繁彰からも多観参加すること、なりの寒寒者貌一千名に止る見返す 窓域からも多観参加すること、なりの寒寒者貌一千名。満洲谷地よ つたので總督府融工器にては悠本りの寒寒者貌一千名。満洲谷地よ つたので總督府融工器にては悠本りの寒寒者貌一千名。満洲谷地よ つたので總督府融工器にては悠本

九日教』六月二十日から

展示會問

産

大豆昻騰

を早る高梁は男地の 近り夏頼は保合。 豆油 以大豆は繁安ご夏氣iii

満鐵、砂金採取の

技術者養成

育の幕を開いた、市の で京都の天下に跨る で、小南は

神戸日米

先づ三名米國に派

大阪棉花

月月 100 日 100

大連支店

所間 要國一致內間を 新る、夫れには非常 新る、夫れには非常 神化をやつて質ふこさが肝要

農村救濟策その他

組閣早々に斷行か

政友總裁に大命降下ほど確定

新競會策を

鈴木、荒木氏間で折衝

木内相の意向を諒解し

ることとなった
「「両相間に研究を重 紫螺螺旋脈に合合、紫螺螺旋歩中 一致と時扇を擦脱することとなった。「内相の意向を諒解し 総形総事長は十八日午前十時から 内臓の管理已むを得わさの意見にかが荒木陸相も大體給 脱線(家) 麻椒粉、腮、腰内扇畔龍 すれば政難を基礎させる聚画一致るが荒木陸相も大體給 脱線(家) 麻椒粉、腮、腰内扇畔龍 すれば政難を基礎させる聚画一致るが荒木陸相も大體給

ねることとなった

られぬか

Ξ

柳立内閣とか言ふ考 の場合協力内閣とか

千九

、主農村救済その他の機「得べくんば今明日中郷齢族基際級」 ・ 本が銀にのいては昨日衆総木、売」を除行するが銀である。 ・ でき農村救済その他の機「得べくんば今明日中郷齢族基際級」を除行するが銀である

民政との聯立を避り

鈴木内相の組閣方針

のではないかで言ばれて居る、入間せしめんとする。

か別れて居る、この 分裂し など言ふのは無理で思 よど言ふのは無理で思

こと何れにとても我識に入すなければ困る。今日の如き對立し

協力内閣等の考し

今日の場合持ため

陸相ごの會見で意中を語る

兩相重要會見の內容

時にでも政友會の主一兩相會見經緯



支那語群

仮繼内閣問題<br />
で<br />
意見交換 重要會見

| 東京十八日登||新内閣の成立さ | 類みて単に政友會のみ | 酸はたが午後四時 間 題 の荒 | したる後裏が配に向い称三十分||東京十八日登||新内閣の成立さ | 類みて単に政友會のみ | 酸はたが午後四時 間 題 の荒 | したる後裏が配に向い称三十分||東京十八日登||新内閣の成立さ | 類みて単に政友會のみ | 酸はたが午後四時 間 題 の荒 | したる後裏が配に向い称三十分||東京十八日登||新内閣の成立さ | 類みて単に政友會のみ | 酸はたが午後四時 間 題 の荒 | したる後裏が配に向い称三十分||東京十八日登||新内閣の成立さ | 類みて単に政友會のみ | 酸はたが午後四時 間 題 の荒 | したる後裏が配に向い称三十分|

協力内閣が 

會見後鈴木内相語る

出來ればよい譯

非常時內閣當然 今の時局は地震の最中 會見後荒木陸相語る

學國一致內閣心

已むを得り

民政黨幹部の意向

特別陸戰隊

学院 とりと文 研究する事 かなきは廿日午 事を選げるため十九日正午地の内を正式に推験する 一、選会對策は新貞閣組閣後更に上式に推験する 一、出來る限り意志の徒通を聞りた正式に推験する 「一、出來る限り意志の徒通を聞りた正式に推験する。 政友會臨時大會 けふ午後一時から開 

けて上海費内地に

戦功調査は

フミ物績出に

年内に全部完了

「休食前の別像に比し四個四十錢」、物液出五十七個ドタと高値に引いて、物液出五十七個ドタと高値に引いて、

は却つて多数の損失さなつたであ

白內閣總辭職

うざ観られる

のレンキン内閣は本日途に総幹職【アラツセル十七日發】ベルギー

大連埠頭

頗る活況

上海在銀高

日午後一時 上流の各地館事も近く復齢する情養表=特 ポ場中の無滞駐在の柴崎飯事

きのふ上海を出發

獨の空軍制限案

軍縮委員會で否決

町田大將 下で御要談軍令部長宮殿 1月を空、特に空運に、攻撃的ですべと 関いている 高単の範囲に入る成これを全 を基準の範囲に入る成これを全 ですでも 委員會本日の食績にてドイツ代表

彩か提出し

である

化學細菌戰

特別委員任命

た。大回開會は十五日午後の鎌定

大 た後、何等の試験などにこれを承し、 で後、何等の試験などにこれを承していた。

陸相に進言 且つ留任物告 たが起版十二野七にて否決されたこの出家を中心に激論が聞はされ 承認採擇 シレジア問題

十時四十分除會の戦闘

奉仕週間

傷痍軍人、遺族

を見きを任命と直に第一回委成會 かか決定するため化機線菌競技別で かか決定するため化機線菌競技別で 軍機會議は如何なる医療が攻撃的

佐藤建築事務所

船入港で は一般に製作れ多かったが要手版は は一般に製作れるが今年は一般に無候が はしたさの事である、なは悪能は が早かつた鳥め関東州内 弗 二三一、五一〇、〇〇の射 南 ・七一、六八一、〇〇〇射 切り昨年同様百八十枚の変称 あってこの二十五日頃から議立の 掃立狀況良好 大連管內春蠶 その協立

> 入りません。 特價重圓五拾錢 ての良書館。新典、界列は保保市の長書館。

ずる積りなりさ述べた、結ば私際會見であったが事他以來日支付力者影響の會見ではなる損失で國民政府は機會を見て排日の相続に関する適策を見で確定の大亞維亞執験から歌き起し過去に於ける日支間の葛藤は兩國に保服既ずには非日、節日の概本經職緣に政府が一大決意を學了必要ありさ力能した。在標底は《南京十八日费》 東京中の荷吉夫使は昨日正午行政院で在標準され見し荷吉夫使は日支屬保 掛日の 有吉大 根絶を言明 七日非公式に會談

不を是非講に探り大 のな常道に

告別式を控へて 首相官邸の混雑 十九日の準備萬端整

【東京十八日安】高橋臨時首相は

高橋臨時首相

園公訪問

東京十八日登 明十九日の告別。 と中に着々その戦能を進め正確立。 は多数の数像委員が急がとく立理。 の後に会方のは、 のは、 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 を中に着々その戦能を進め正確立。 をでいた。 を変しれた異性場ば、 りさ椅子が置かれ今は略十 りさ椅子が置かれた。 でいた。 のは、 を対していた。 をがし、 をがした。 をがし、 式場は自称を ちの花型が 直に各営家か でいるれ 移る

加藤大將平沼 男ご懇談

が成は十九十年前十時代西大久保 の私郷にや郷東一耶髪を旅館し時 で 木 陸 相 金子 但氏は十九日午前十時半西大久保 東京十九日發] 海軍大將加藤克 では、 ・ 性様のなくい脱級の窓長や ・ 性様のなくい脱級の窓長や

【東京十八日安】荒木陸橋は本日 電機は十九日中に西國寺公の都合 により公を訪問し緊緊意見を其中 する等である 訪問 陸海兩相園公

最後の歸還部隊

浦鹽滯貨激減

五萬二千噸

本月中に輸出か

新東高値引け れば將來有望である『も地方農民の採算關係 百速に過ぎないから本月中に今 胸三风七百五十 日現在の工地頭滞置を前年さるべしさいはれて居る、尚五 漢を示し四月中の大豆輸出は日 八千五百四十九進、合計六萬五 ため浦鹽における特産物源質は 破存せる大豆も産に一萬一千 九进、

反吉林軍の接続による東行社種の (單位地)

・ 京を明日に終へ十八日を引金を正の圏公は ・ 京を明日に終へ十八日午前九時 ・ 上京を明日に終へ十八日午前九時

佐々木内外棉取締役の話

方能に向け・展察の途に続いたが氏 た時要にて長者ハルピン・チチハル 部等にて長者ハルピン・チチハル 部の かられる これ から こ

商八千崎で頭に撒々人港して大商八千崎で頭に撒々人港して大 たの如し ルテイオブダビー

満洲の綿糸布界 將來非常に有望

はわが軍のハルビン入市以来わが 不得手を機さし通謀する態にていてこれら共産務以はカフエーやキ でうさしてゐる 《長春電話 『はわが軍のハルビン入市以来わが 不得手を機さし通謀する態にていている。 はわが軍のハルピン入市以来わが | 不得手を機さら通識する態にて接いルピン常年共産態は《勢度雑氏》 | ヤバレーに出入し日本軍人の瞬語

切りに青年共産黨員

公を訪問 近衛副議長

八月午後一時東京縣養所園寺公を み入日午後一時東京縣養所園寺公を み 內相翰長會談

(統者)加人競歌百萬を他島泉と全國「要ありさいふに意見の一致なみな。旅に對する転任週間さし加盟各團」ため大蔵省職第六千萬国養行の必 向ふ一通間線展軍人及び戦死者遺 を組織し、先づ軍人動論例下賜五

園公海岸散策

入哈した皇軍の

新たに整像所掘離壁航監を前足の が五月二十日郷日の一桜舎部、大 一般省路別八千恵園を微遠し、同日 一般省路別八千恵園を微遠し、同日 【東京十九日登】大蔵省登表に 大藏證券償還

み、更に特殊を雇つてこの種事業

行動を內偵

「索引は、親切問題を極いない。 「索引は、親切問題を極いたる 使用の最大 で、選組にして、絶別 を本及び用紙は 無調は新元して単 買へる! 色

賣れる こんなに

的にあらゆる活動をなす事 二十日期日の

言して起つたであらう。既成整道の場合ならば暴論は紛

民心な代表して居ない。今日 大は即ち「今の政策は必ずし 人は即ち「今の政策は必ずし のは成政策が國民の信用

町の政策を併せて

軍術風景 國務長官(中央)とサイモン氏(左)

左右するに至り、我國現在の政於ては軍隊の勢力を以て政治を買の如何は別さして、其結果に

彩雕人の探知するさころにり、なは右に関し在哈探訪

中国軍隊および同地派遣の

に東支織 洋の事は戦威分らないから、分えルビンに 門戸院放、機會地等だ▲低しは世

滿蒙に於ける經濟、產業、貿易等の調查及宣傳 廣告に關する事項は左記へ御照會を願ひます

東京市京橋區銀座西六丁目(瀧山ビル)

日

**倉崎少將葬儀** 

關東方面

京

支

大阪市北區梅田新道(太平ビル)

電話級座三四七〇番

關西方面

(名古屋以西)

電話國北六一八四番

費負擔

英海軍根據地

回教徒騷擾 事態は一層悪化

か楽年秋まで東洋 ・ 一層の事、当

野ずるハルピン十八日登 歌編はや書にもてゐるが顕確態に 人のため面部を設計された。調査 人のため面部を設計された。調査 を表現するが、調査を が、調査を が、対しているが、対している。 のため面部を設計された。 が表現であるが、対している。 のでは、対している。 のでは、 のでは、

数運動に参加せん事を求めた 動法を登し無融筆に罫流する天主 の両民新教徒両 に野流する天主

シアの中國攪亂策

輸送

て、所謂擧啊一致の協力内閣なるものである。 出説によれば、 今日國家非常の際であつて、對 内對外共に頗る置大なる時期で ある。故に一黨一派のみの内閣 では、基礎が輩固でない。故に 他派を加へて有力な政府を作ら はば、此の雖局を切抜けるここ は出來ないさいふのである。併

會見、東國西部線心機のため聽聞一覧を來しこの範疇に直瞰した興奮。 【ハルビン十九日費】 馬出山この 一調香館のチチハル行きに多大の支

断念し満洲國家の主權を侵害しない事となった。市は鄭奎原が満洲國家の認識家版圖外で行ふと云ふに大體意見一致し調査團は〇〇〇との會見をまた〇〇の代表には解じれず合見して原り從つて〇〇〇との會見は後日滿洲國代表の乘船も目下の懷勢では不可能であり離監代表し呼激癥道長即勝敵のため超徐不能の叛勝にあり代表の乘船も目下の懷勢では不可能であり離監代表し呼激癥道長即勝敵のため超徐不能の叛勝にあり、【ハルピン十八日養】十八日英國總鎮事館に於ける魏忠調奮團の會議の結果機能するに徹底の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

四平街を經由し

たので事態は一層悪化した

解氏は質は有管由聚の希望條他と事に多數を現て可決されば、富田 東に多數を現て可決されば、富田

東京手形交換所

チチハル乗込み

聯盟調査圏の希望

編入案可決 東京市會町村

設置の設出物常金は依然貨幣する

後日滿洲領外で行ふ

を一層深めた調である

調査を中止して

全體會議を開催

果に強差しなかつた、倫理配乗氏 ・協議し議議院々にして其壁的名 ・協議し議議院々にして其壁的名 ・協議し議議院々にして其壁的名

は十八日午前十時より砂熱會議を は十八日午前十時より砂熱會議を の會見問題を認識し、東級西部線 不概のため調査側はハルピンより

英首相靜養

調查團隨員

羅馬法王が

無神論に反對

さになるから知れぬさ

他は十八日夜ロンドンサスコットの解棄をなすべくマクドナルド首の解棄をなすべくマクドナルド首の解手術後

內質成四十一反對二十八。

反戰宣

画傳文を

難局に直面のリ卿一行

社

說

すらさは傷中

について 人の滅俸

関すではないがそが・頻質能階級思想悪化の誘因は近に逃ぶべき 行はれるさうだがこの思想悪化 正。 義。 生。

総されない、七回の宿舎料に概然されない、七回の宿舎村を構造の宿舎は支給される、総し彼等は左標徹里に支れる、総し彼等は左標徹里に支いる、総し彼等は左標徹里に支いる、総し彼等は左標徹里に支給されてい、七回の宿舎料に概然

ない。

ない。

ない。

を解が説に微等の好き深結者心も

が學校傭人の次に難して一割五

が學校傭人の次に難して一割五

が學校傭人の次に難してしたか

が現な知の意か、陪在來の支給

が、現代能したこか、否解

続は決して多くはない答だ、又

を小學校傭人の滅解で乗して放

然と彼等には共程の力はな

ればならぬ弱き者だ

のは否認し得

☆かに又異給の方法を以て公平に

何とかならぬか

◆私は第三者の立場を

一四九、〇〇

大七、七〇

敦化縣唯一の

錢鈴 五品

純日本式旅館

古林省敦化縣東門外

御旅館大

はるびん丸船客 銀價の續落で

され 井 製品

鄉酒桐正 宗 松 樹 特等米 

割七十圓臺

を割つた を割つた を割つた

松香平椿油 かごや油舗

奉天同文商業學校長富谷兵次郎先生著師於伽藍質暫大經 次生 不足 あっとり エー・メントル・エント

カス場者合計三十三歳一千人 ・時候の連続あり、終って自木屋山 両大嶌五千人に建した、第一日 山東郷郡長の満洲の現状に関する 福助大り満浜にこて五日目の十八 を開き田城鶴大氏の機郷あり、秋 銘柄 を開きてなってゐる大流洲河底は速 時よりは六階談語室に自松婦人會 なんなまなってぬる大流洲河底は速 時よりは六階談語室に自松婦人會 なんな ・ 解的 ・ 解析 ・ を開きている。 ・ を開きている。 ・ を開きる。 ・ によりは六階談語室に自松婦人會 なんな ・ によりは六階談語室に自松婦人會 なんな ・ によりは六階談語室に自松婦人會 なんな ・ によりは六階談語室に自松婦人會 ・ によりな ・ により によって ・ により ・ により によって ・ により ・ にまり ・ により ・ により ・ により ・ にまり ・ にまり ・ により ・ にはまり ・ により ・ により ・ により ・ により ・ により ・ にはまり ・ にまり ・ にもなり ・ にはまり ・ により ・ にはまり ・ にはまり ・ にはまり ・ により ・ にはまり ・

人場者三十三萬

五日目も大入滿員

綿糸强保合

特一、凡有ゆる言語を網羅せること 三、實用的にして趣味多きこと 三、實用的にして趣味多きこと で便せること 發兌 紫霧睛擬紫邁五五番人 灰屋號

1 の一語を發して、渡く識め又新規ですのである。 融資が失敗に織つ す 直すのである。 融資が失敗に織つ す からゆる階級を通じて一貫する道が、北上支那のみに接在する宗教であって、支那人の性語の基本は飛どって、道教は地であって、支那人の性語の基本は飛どって、できれたの性語の基本は飛どって、世界の影響を受けてあるのである。

す、武みに所謂「苦が」の最します。 はみに所謂「苦が」の最しま

るる。前ちこの証券のかったりとこの配の性質な最もよく表現してこの配の性質な最もよく表現して 支那人は極めて諦めのよい民族 一、天命觀に就て

を職女が民族性を語るに進らにを職女が民族性を語るに進らに

本民族性に優れたる版を述べ取っ

+

優れた點と原因

支那民族性の

とおない、 萬事体すさいふのであ

中原 菊市

然らばこの美むべき天命観は支

なっとしてでであった。 はれど、飲々飲目ださ決まると、 とうしかに復興せず、凝着き振い のである。

に成らざる時は彼等は「没法子

の本 満ししが等しく微笑するまでもちった。 でも彼地を持んだことのある人は ついある。 でも彼地を持んだことのある人は ついある 歌に しが等しく 微笑するまでもちゃった。 でも彼地を持んだことのある人は ついある 歌に しが等しく 微笑するまでもちゃった。 でも彼地を持んだことのある人は ついある 歌に は地で は からしい から でも彼地を持んだことのある人は ついある 歌に は から など から など

百 Ξ いでせうと いづれも天折されて今では文子さ やいますが、今記者の前に立つたいでせうと いづれも天折されて今では文子さ やいますが、今記者の前に立つたがつたもの んさ今春から早裕田へ入學した弟 派手なメリンスの絵に赤い花様像 たれから でいって 人媛の女子さんを手ばな 様でもた。 はないかなか 様があつたのですが長男さ長女は 立つて 国女の講義をしていらつも

讀書·音樂·日本畵

ま

不精故に花造りは指圖だけ

語る有倉文子さん

はよって続べられる茶い、米た、 は、大きのが性によって心から作いなが、 なが、地がでいる茶い、米た、 は、大きなのが性によって心から作い。 たれる女のよつりはまぬります、

社職堂に於て職職係合体とて最後したが、明廿一日午後二時から本

0%の奇性加里派に暫く滅て脚 静かに外部を擦るさ、続は

デの観さ成るさ二枚貝を常食さし

12 m

輕やかに踊りませう こゑ高らかに唱はう

# 七 和 朝干狩する麗

足を痛める曲者のウニ 旅大に珍しい十二本腕のヒト

千姿萬様の奇態を演ずる-道化者・海べの生物は

明後日に迫まる

蛇蝎の如く彼を悪人でゐます、小一の知らの間に腐敗しかけたものなった。 養顔場では一のでも腐敗しやすく、子供なご親 く持らへ比較低安心して頂けるも

けて海へ、 食べたりの胃臓を堪

お子様に

とつて

地京り発信かかすつ書等高よ な深土気特値下かてるりにい らさすじに設さら発息主摘用 せ白 て無のい何のにすつか と在 居機は 安まな で

和色で染めた様な美で 一枚見にさつては相関らず恐いか 腕の数が十二本も

建方學規

社會藥毒本日

私や戦のこ で風分段風景でごさいますの。 では静脈一つ持つて見やうさいんでがいりまったこさがないのんでがいりまったこさがないのんでがいる。 概をさつたり手をよごしたり水をさか推開はいたしますが、自分で は何か蒔いたらい

高とんななお子様 で数で展みよう

(整價)

五二九廿 MIN'S EST 十三一冊 11 11 18

資元

玉置合名會社

でせう。でせう。

を起し易い最 なに消化不良 はる子 にの頃はお子 も警戒を要す

大勢市西公園一〇七大勢市西公園一〇七大勢市西公園一〇七大勢市西公園一〇七大

様を朗らかに とで を撃退しお子 を撃退しお子 を撃退しお子

早齒科醫院

一般の概要に供するここになりま やかにして下さるやうお願ひしまり祭留日プログラムの一つこして おける私共の舞踊た出来るだけ暖の歌」はいよく、変る廿二日の五 髪加下すつて、大連グラウンドに 海線輸入線會、滿日輸入廠融合の の戯中で跳るのですから、一人で滿磯輸入線會、滿日輸入廠融合の の戯中で跳るのですから、一人で

なける私共の舞踊な出来るだけ既 おける私共の舞踊な出来るだけ既 のないとでできるやうお願ひとま

滿鐵婦人協會、滿日婦人團員へ 午後二時から滿日講堂にて

まつりこそ和地友性にあたへられてはお思いになりませんか?五月

をふなの誇りを胸に抱いて、 のあの大連運動場の盛観を心に泛 のあの大連運動場の盛観を心に泛

具中に 並つて、さんさ・

小總練習

我ら女性の歡びの日

良 人

寄る唯一の家庭である。

0

健康

を

强

L

輝

<

計省見係」へ御申込み下さい。 でですっては切手封への上「夏夏日本来ですっては切手封への上「夏夏日本

籍本贈呈◇



位定 带十七三一 一日日日日 分分分分分 四二一五二 副 四 四 十 十 十 十 十 十 十 十 十 BBBBB

番

12

智丁一語京の京東 門衛右郎市谷事 66本 帶六五·帶五玉體京(図電)

頭痛にはかばり **師にて御求め下さい** 3 握 n 飯、 5 0 2 1 かさ

魚山も必要なり鶏、牛肉、野菜、 して汚れなき血液と化す。れるエナージーを補ひ鐵分 パンも卵も必要なり。

一握りづい攝取せらるいを要すサンメード乾葡萄は必ず毎日一回は 乾葡萄は毎日消耗せら 洗 灌一化 駐 粉 末 各組合 雜價店 茶店 小開物店に販賣す 要賣元 石 村 商 店 巴布喇 與痛消炎 に優る 優秀なる効果を收む 咽喉痛、神經痛、神經痛、口感胃、肺炎、肋膜炎 (全間知名薬店にあり) 康泛格價

店商衞兵長田武設 元實發 店商義野鹽談 社 者 名 舍 巴 二 (可修道區東市阪犬)

37-45(0)

日

七

に臨時別車の運輸を開始し乗車館に臨るかの連幅ル南部日耳原底以上に臨時別車の運輸と開発しては参拝者の利便を

四洮線各所で

線路や破壊

宅(安東縣第四區大東高廣小地北 匈子)に引張中去る二月 今次の事題さなり

席にこれがスワミ土脈を乗っては、 原に配入したがこの脈ぎに寒庭に 内に聞入したがこの脈ぎに寒庭に 内に聞入したがこの脈ぎに寒庭に 管內新議學部落夏蘭務會事務所表

死んだルンへの

讀經や拒絕

◆−奉天西本願寺の態度に

一般に非難のこゑ

司令官 張海鶴 一楽録な養料して降ぎさなつたため

【四平橋】四米線大平川丁帯中間 「地線を南が十支里」 銀道線路敷 聯盟一行の北行妨害か

にはカリー との意を舞へ安楽に従事と に臨めついある事は世ー と に と は も 今後 は 特別に 西 と に と は の 意 を 葬 へ 安 葉 に 従事 と と の 意 を 葬 へ 安 葉 に 従事 と

をことのなりさし五川十五川左の版をものなりさし五川十五川左の版を事情が変を繋内答所に配布した。 「本一、中村記書職氏の遺跡に繋があると解析を選び左の如し版をのは、「本一、中村記書職氏の遺跡に繋があると解析を選び左の如し版を受け返に撮影した諸鏡社は戦があると、「本のでは、「ないでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「本のでは、「ないでは、「ないでは、「本のでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「

部の佈告 洮遼警備司令 るを旨さし利を興し弊害を除き 素政を成め上下官更の別なく一 素政を成め上下官更の別なく一 が以て臨みついあるは周知の知 た流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 を流布或は音類綾語森寺又は無 の次

畏し祭粢料下賜・

殉職の滅鐵社員に

会回の事變に於て戰死もたる左 部の者に對も十四日天皇皇后兩 能及通牒候也 体及通牒候也

ンペン中井正平(ご)が死去とたが カ十四日本天北市場平康神居住ル

人々が寄 を概んだが之を他の第へ持つて行動能し、後 金のないルンペンださて一片の震撼したが が金一個を築めて十七日衛骨を持御歴化ル 愛想ださて又々賞しき世話人一同一般では、 くにして十六日常即に防したが、

ペンの遺骨に繋する運搬を揺揺し くにとて十六日発売に附らたが、 を天西な販寺住職がルン り集つて機許かの金を離金して

西洋松茸の培養 してないので近隣の登り

金州農事試験場で成功 飛出したマッシュリュウム』を完全に背景がその食草の人かいるときは春夏秋冬の食草の人か

吉林娛樂大會

金州」満洲で至難さされてゐた 殿農事試職場秋山技手の手に伝えるシャンピニオン)の培養が関 坑や底野トンネルを利用して 昨今内地で

副業ごしても面白い

(北子)ル著はし其の後約一週間にして窓談の様に上るの立派な事さかので食事に上るので食事に上るので養養する時は一年中敬養することが出来る取り分け春歌二されば、 がは、一年中敬養する時は、一年中敬養する。 くこ四、五十日位でヒンヘッド られた約一坪位の板で作つた床 られた約一坪位の板で作つた床 に入れて其の上に剪種を補付け に入れて其の上に剪種を補付け でれに土ま一寸位を使ぜて置

奉天城書皇宮内の 東三省博物館

は一般に際波しないことに決定した して一般の懸覚を許さなかつたが新低限態館長磯が野氏は総政 して一般の懸覚を許さなかつたが新低限態館長磯が野氏は総政 して一般の懸覚を許さなかつたが新低限態館長磯が野氏は総政 今後も開放しない

施せつけた所轄権職署署職田を部 裁兵約八十名 ましてぬた ら派遣された一味で目されて居るの派遣をれた一味で目されて居る 避難鮮人通化 の狀況を語る

情して他の完に行つて戦人で見た整総が方を依頼すると思うしてした

家庭衛生

● 三行回 ● 十行回回 ● 十十行回回 ● 十十行回回 ● 1 + 1付回回 ● 1 + 1付回回

社性面 金四面五倍额 图 金三倍额 場

貸衣 宝

療病。問答

農産の金に立きつきた単鏡を要求、長約八十名は十七日養産様に下車し焼り天に耐ふ途中廉願総に下車し焼り 汽車賃を強要 (本天) 通化より素天に避難の朝 『本天』通化より素天に避難の朝

捕へてみれば

わが子なりけ

白玉山御賽錢の御

ます。 能小松 ちの美は大蛇放くとんであます。 能小松 ちの美は大蛇放くと

新國家成立を祝して

ことに盛大に擧行

二十一日から娘々廟祭典

洮遼兵變部隊

學良派遣の

に根據を存する國民府首領梁世 展立連絡を取って跳環跋扈して 題、梁某河等一味が最近大刀會 題、梁某河等一味が最近大刀會 題、梁某河等一味が最近大刀會 題は在住鮮人に對しては極力 首領は在住鮮人に對しては極力 管道安晶を強要した為め一端を示 では今回通化に入城とた大刀會 有大同精米所の如きは波干地の 所大同精米所の如きは波干地の 所大同精米所の如きに波干地の 所大同精米所の如きに波干地の 所大同精米所の如きに波干地の 所大同精米所の如きに波干地の 所大同精米所の如きに波干地の 所大同精米所の。 人一説中一極支那人が悪はれたので手を行れたない上の西澤表行方では、りで此犯人は西澤方の水がなかく、養見が出来ないので、て仕舞ったがそれ以来御歌中一極支那人が悪はれたので手をが無くなった。 よく等収されるので管理者である よくく 調べて見る

全満青訓所員の

南山攻略演習、始ま

公金を横領して 満洲へ高飛 途中安東で捕はる

一等 張り之れは形疾でせらか? ・ 張 み出して繋つてゐるのですが、矢 ・ 張 の出して繋つてゐるのですが、矢

このと聞きましたが、 関係

邦文

近江町映築

東四三〇八英聖大 英語教授並印 東京教授並印

邦文、大岩南、流

金融 小口段出为刀工一横入 前 計

攻略の火蓋は歩られるのである。
電に燃ゆる小國民の射想なる南田 日滿運動會

○日満職合大運動會は既に準備も 図際運動場において銀行の建國記 図を運動場において銀行の建國記 されてあるが。此外滿洲国風情熱 寄贈の賞品

普蘭店の日

上げるだら有りませんが、刺動性

**住家** 

【間】 療疾と貧業生に就てお耽っ 下さい。

大教備 各種水便医川八郎アパー

**住家**京新则八九银二、 八九银二、四半、二、

信濃町市場正明

金融 信用致金融给 電七六九一番 歌記 數 電七六九一番

家政婦

運動會 <u>-</u>

を整人は、何れを不めてがいの に同」最近特殊要が多く、私表の

和傘 提川村料卸

大連市大山通り 小林又七支店 野文 タイプライター

**電話四五五二要** 

有時名の無疾に翻する一切を設

白帆(北田に限る

算盤の即用は 天観に対している。

青野町一萬堂 電話七八五九節

村間意運命學院内大連美容院内 關湖運命鑑定

奉天旅館の 等級決る 最後チフス温楽を配め その状況及び 打通線方 疹チフス

海店 目が

特養小路の萬一番屋質店

光音全庫

古本の即用は

クサ

は、『はいませんか。 は、「はいませんか。 かられないであますが、何とないでのますが、何とないであり

大勉和 貸家八馬 **登室** 全球不成的 六 信濃町三定産 唐地馆八二二二 西公園町六九

林春 竹器丸

財 シック 大沙市乃本町六角宮町 大沙市乃本町六角宮町 大沙市乃本町六角宮町 大沙市方本町六角宮町 「大沙市方本町六角宮町 

通勤家政婦 東京人附海一日一園也 東京人附海一日一園也 東京人附海一日一園也 東京人附海一日一園也 

がはは新進の 二二五一三番

語 建築並小修精 負

マキナから御用命を細びまて 競送、迅速通關手續 を送、迅速通關手續

電四九一六番

明常先 今村洋行 原に最適、京城禮替河二六五 京城禮替河二六五 京城禮替河二六五 東京城禮替河二六五 東京城禮替河二六五 東京城禮替河二六五 引越荷物運搬

電七二六九番大連春日町向陽社 電話低利無手数料融通

芸術の相談は

E 7

希望者は**擬**壓背持拳牛前十時迄 支局長至急採用 自由論評計村本

得利格諾度 Torigonobia 東京二十球金山五拾號 東京二十球金山五拾號 東京二十球金山五拾號 東京二十球金山五拾號 東京二十球金山五拾號

2000年11個原正義先生創製

古着、其他側不用品は他店より皆郷高質質受けます。

病

大連市三河町二

大連南年筆病院 電二二大連南年 東ホテル横入(天)

中川俊科院 大連市画地三常製練地近大連市画九七一番

提會な関きた記事項を附 対は無部選事場に於て倶 がでいた。

除異の色々

姚南日語學校

遼陽の滿鐵

東京 (四東京 に提出した 東京に後に今近と関東軍に提出した 東京に登成する社会は在海軍監察 で全二十四を整金と十七日広地窓 に全二十四を整金と十七日広地窓 に全二十四を整金と十七日広地窓

職があったが 無米半歳以上尚事職があったが 無米半歳以上尚事職

巡査部長試験へ

慰問

第二次軍隊

一十七日午後九時五十分市内縣除行 に日下越業中の菜子融松本堂事内 に日下越業中の菜子融松本堂事内 の表子、急報に

日第二次家庭問題かなすべし同會は北南祭地に松蘇甲であるので歴

っても同會

世一日歌化をまるは二十里郷代帯大郎氏(岐阜縣出身)はまる三川

を受け十七日 連続経成物院

水滑部 島田仲、池田耕一、芳、涌上武夫

大倉清七郎、稻田時 任藤敬一、川崎定次 (金田) 塚紫小龍泉

西部伍長死去 煙臺守備隊の

弓道部 清水久一、松元松雄

**今井博幸、草津光種** 內羅增太郎。濱崎德

部。復田大八郎、小森信

皆川部長遺骨

時四十分派に死去とた道際は十九時四十分派に死去とた道際は十九

興隆街のボヤ

至って居るが観遊に至って郷く復瀬太郎氏が種々奔走しつ、今日に満世郎に関して同社代表社は態品

報

くであるが縁尻常務は大要左の具態なの見極めがついたものゝ

決定大で体第の冷認決定を行び設計係長齢原地方課長以下各係氏な

滿級運動會支部に於ては左記都

來る

簡易映寫機

滿鐵運動會 幹部決す

な支部長より各部幹事さして推薦

掘力で復活出來ない場合は如く語った

る来の憲法は仮場合に然て行

吾、保非壯二 吉村唯一、科崎

が今後式さして節

行数一個日中に具體化す

養意を表し居る機

十一日ミ三日開城内交明様に尽て一般患者の絶嫁を實施することに

大毎施療班は十九日より

講習會

大每施療班

滿洲製糖の

部川助役は十六日來低した

四平

街

は任地に論演後任松等連絡員及び

兩氏來任 當地派道中の滿

白玉山招魂祭

復活具體化

単に満洲事變のほめ中止せる

孫縣選出代議士顧士永一郎高杉

代議士一行

て第一年の速撃競技は選陽側に発き速撃があった

今年は復活する

遼陽對抗陸上競技大會

# 涙ぐまし

い程に

多くが様不振の状態であ

能の由であるので

金起賢君の精進

中である。中では、大学を実施し人学を変化した。

安東の生んだ八百の選手

をいた。 をいえる ないた。 とつりた会に出場する事さなれば 同君が若優秀な成績で萬國オリン

歴史されるであらう

題場」は関係人組合で

總會

遼陽輸入組合

| 奉天||五月十七日||紫藤原 || | 本天||五月十七日||紫藤原 || | 本天||五月十七日||紫藤原 || 判決言渡一束

及び生態、果然長の「上水中の特殊の でしまに竹谷氏の「虹小板に就いて」等 が出版氏の「虹小板に就いて」等 有志国十餘人を福合機に招待と 味で十八日午後六時から在撫官 長田中巌吉氏は會長再選披属の 田中氏の招宴 賞業協會

地委茶話會

修養的意陽支部と途陽俱樂部婦人 婦人修養團 職に験を進めて 臓に験を進めて を進めて ります。

な状むる此の二十 して名案わりやその結果を期待 旅 開な軍國の在 順

屠場の屠殺數

布、手拭を携帯されたいさ素製物を目さしエブロンを着し毛 庶務、社會係。参加者の服裝は質込締切二十一日、申込場所機器に かの為めこまり、 | 大七〇覧、頭にこれを市の総下線は四、四八六頭、總の総九一、一次の肉般常質を屬別するま席を

社から時々突換傾逐される事にない 選拔警官赴京 吉 名間リ八匁強をベーリさやつてるケ年一名間リ約三貫目録、一日一

野総督を受けるものであった公安 脚総督を受けるものであった公安 脚舎に懸きい第二名を選接して新京に接て役はれる特別であるとという。 日本教育・一名を選接して新 時本科學性が東政峰―野名―パー 上科大學學生中に不良の徒があり 工大生の亂暴

王氏診断時間 地程省長の診断時間 地程省長の診断時間を毎日朝九時より十年 集の診斷時間を毎日朝九時より十年 集の診斷時間を毎日朝九時より十年 には該立した 安 東

本本の三十三は十九日午後六時石 された銀記試験合格者飯田、竹田 された銀記試験合格者飯田、竹田 では これっぱい こう これの から 登録 (監書にて代表) 金融出郷徴火につせめた総梨十分を配出のできる。 地方要員會

全瀬庭球大會本年は撫順でか 十六分量十四列車にて関地につ向い 

との評判で

の星座(牧 遠馬)人城彼女の道(吉屋信子 母の秘密(三宝や

味しい炒め御飯の作方◆粉と 玉子菜サラダの 作方 廿 種◆名士 の 字肉一式のお客 様料 理◆五分間で

人秀子樣

野村司令長官夫

ものさしと

のこさなら何でも の自由自在

事業部に難し撫願に於て駿行する 和、食はなるべく地場の製者に譲渡は ある機様に公替当新して 語し午後四時過ぎ骸食した さいなり此の外来電大事項をし 金

本業的に置しました。高地は一手本業的に置しませた。 源なものがあり、旅館も充分であるので恐らく同館も州内外野流い らうさ期待されてゐる、向大會は 九月二十五日の康定なると常地に 次定すれば總替休日の二十三日に 1十五日の建定なるも常地に1十五日の建定なるも常地に 南山祭の

醫學會例會 る、除職に除職を比極遠の結果和 では全金州の愛角家は参加が出来、 大学金州の愛角家は参加が出来、 では、本に決定、相撲

然た、歌舞伎は新市街運電所獲の集に新市街浦鐵コート側の空地に決つ の二日間三十餘名から成る女優の二日間三十餘名から成る女優の 加世田氏歸金 るこさになった

路職金の豫定世田嗣二郎氏は來る二十四日版演 所用を帯びて-

会の主催で二十三日正午から二十 高極議師を期し議督会を開催すさ 高極議師を期し議督会を開催すさ 高極議師を期し議督会を開催する。 1

日一月殿り三九〇七〇六名の一名歌り三九〇

Withing the state of the state



改響な、市長、剛山縣人會、政友

家園会は新場に元ちて遊居る者自。 感の死去を常む様に遊れて整想の ながれてこて故人の像業を強へ不

大連代表野球郎後援會は保年の知

八日は発表、技術の服友學校に放て七日は練明、齎生の顧高好に放て

會員を募集 實業後接會

るに置つて前内外の各男、女中で視察の後来連したが氏に離済

上海事業の他況特に

ル、ハルビン、長者、率天工脱炭素消削能等のため返消。テ、

昨日常安寺で盛大に執行さる

て脱かに執行されたが参考者は

かすかに進れて皐月の屋に際くれた中省、かすかに進れて皐月の屋に際しれ、出版海へ客域を

の死を悼む人の心たう

揮の上申込ま

常盤枝の模擬戦

一大連市常盤小県校では(((年五月二十七日の)家軍記蔵日か期と甲央公十七日の)家軍記蔵日か期と甲央公

この市の液化・製して巧く行していふのがその製造である

果然治

東界を征服する

がいます。 だしも大勢のります。 だしも大勢のります。

不眠症征服

間延属され漁儀氏がたさへ一平民皆の保護を加えられて来たが清洲

大阪から

一名護送

變電所犯人

資源に等が催さるとこ

斯くては 市政の 選用上書だ遺憾

トサーカス 人氣の焦點

市會総仕の一群、旱速これが海市會総仕の一群、旱速これが海市會総仕の一群、旱速これが海が逃さして「艦佐羅」さ「運動が逃さして「艦佐羅」さ「運動が逃さして「艦佐羅」さ「運動が逃さして「艦佐羅」さ「運動があったした。

と民國戦命後は単に名勝さして相 つた《本天電話》 ・民國戦命後は単に名勝さして相 つた《本天電話》 ・民國戦命後は単に名勝さして相 った《本天電話》

市內上天然痘

入船町一帯は大恐慌

を問題であるが執政所は三陵 時代と見つた意味でこれ等三陵の は200世にて表る十五日午後七 は200世にて表る十五日午後七 は200世にて表る十五日午後七 は200世にて表る十五日午後七 は200世にて表る十五日午後七 は200世にで表る十五日午後七 は200世にで表る十五日午後七 は200世になる十五日午後七 は200世になる十五日午後七 は200世になる十五日午後七 り清鏡線和倉館に続て開催される は200世になる十五日午後七 り清鏡線和倉館に続て開催される は200世になる十五日午後七 り清鏡線和倉館に続て開催される

おり他念氏を繋行し載いて按摩により他念氏を繋行し載いて按摩に

製造し同地職地な評紙に親宗し、黒田隆草少特はわが上海派遣草

工事の記

念日

廿二日(日曜日)限日延な

黑田少將講演

故犬養氏の追悼會

吉密河方面に於ける匪賊の橫

東支東部総高吉轄河の有力支那融 東支東部総高吉轄河の有力支那融 東支東部総高吉轄河の有力支那融

天津丸で平津

滿洲に憧憬を殘し去る

悪管職権して逃下した河下勝の旗線は目下参謀長會議に列を前十時十五分陸軍攻電勢内合計四千人分を置みて無受し

れたる軍人軍属に軍線部下賜の旨仰出されたので、

備州景氣の空管際に得されて最近

徒食する者で大連要

経療方法を講じて 成可く頼里へ送還する」さして警職副件外内ので、全機関に於 く一人々々につき身

調べな行

ばいかる

特別検査のた

本派別院で宗

た加ふるこさ

る世、廿一日の風日宗祖想際聖人

(な\*

ら全く

月下領以來三月末後の間に關東軍に臨時配局又は補充せ來京十九日發」息后島太后國際下におかせられては今年

清朝の陵墓を

鄭重に管理

版 くちくは公共機関の世話になり | 航海だけ總統する等である、十五日現在で調査せる大連 め入避し艦艦に総総を見かる、十五日現在で調査せる大連 め入避し艦艦に総総を見かる、十五日現在で調査せる大連 め入避し艦艦に総総を見かる、十五日現在で調査せる大連 め入避し艦艦に総総を見かる。十五日現在で調査せるという。

| 總辦に遺臣統善氏を任命 |

烏吉密河の避難華人

る一葉は兵略充滿と排二年日の機墜継渡に塞してゐる
一葉は兵略充滿と排二年日の機墜継渡に塞してゐる
一年は兵略充滿と排二年日の機墜継渡に塞してゐる
「一月後にはば民は枕を遊べて瞭死する外なく結々荒狂ひ無沙愛頭チチハルの北七十里のメルケンに歪放され其の避難者の談に使れば妨査は極度に観志と変勢二元のものは七元に暴騰この儘に推移すれば放され其の避難者の談に使れば妨査は極度に観志と変勢二元のものは七元に暴騰この儘に推移すれば

所で御祭の會を確され際と九日午後二時半から宮中御

一行戻る

本人の西部線旋行は危険である。なほ被害者は晃突側れさもまだ剣則しない四名の〇〇系軍現はれ列車内を監檢の上乗車中の日本人二名を引下と何れにか連れ去つた、當分日四名の〇〇系軍現はれ列車内を監檢の上乗車中の日本人二名を引下と何れにか連れ去つた、當分日のハビン特電十八日盤]十八日午前九時ハルビン教チ、ハル行き列車が崩滅子聯に銀売した際突然

名拉去さる

黑河では日本人狩開始

紫藤剛本氏一行二十九名はハル

また眞綿を下賜

空宣傳に浮

それ

渡滿者増す

ばかり

關東軍の軍人軍屬に

単つて兵匪化したであらう。 「職校に観光に概せる鮮い。」 動に燃燃してゐるが住民は皇軍の出

深を送りたいさ思ひます。ごう活を送りたいさ思ひます。ごう活を送りたいさ思ひます。ごうでを送り表のために生活を樂もむとこさは出来ないでせう 心から滿洲側に深いあこがれな 原幸雄氏を召されて「ソウ 西大使館附武官陸軍騎兵中佐笠 2000年

一帯の虚長は背に腹はかへられず

文語局より兵所は梁危険の為さ に維致された邦人二名の惨殺

面坡住民感泣皇軍出動に一 英際に検束取調中だったが一般

着衣を盗む 情死死體の

大磯十八月登 神奈川縣大磯町の物光をはいては谷緑著同町人の物光を標準を長声(\*\*)等数名を観がりまた、位は単に八重子の発物のかり目的ららく他も死骸を目のあが目的ららく他も死骸を目のあが目的ららく他も死骸を目のあるが目的ららく他も死骸を目のあるが目的ららく他も死骸を目のあるが目的らしく他も死骸を目のある。

天皇陛下御聽講

線上海に郵船歐洲

寄航 本動船歐洲復

総派に上海事作費や以来同地へのは総派に上海事作費や以来同地へのは

独網に死體

關善後策講究

來たが同死體(支那人で流行中死體(個を發見)

遞信試驗

松がださいつた 

コム製造機械(影響が計画)

間の不正確に挙に時 

大連に初めて輸入された高級品

肺結核藥 ファゴール

大連伊勢町二七 ログ無料送品

商會

の出現を減少させ食態要養を亢消せしめ、にして、盗汗及略僚の量を軽減し、結核臨結核規者の持難として最も満常せるもの 重を増加し漸次抵症を無快治療せしむ。 新都博士 下山縣一郎先生 语为博士 高槽顺太郎先生 语力到复

定数収の方法は、議長の召集

▼實験成績築進品する物表にて販賣する地乗店にて販賣する。 肺結、核、肺炎、肺炎、

白米變動相場は 三根眼科醫院

連鎖街の闘人島屋へ 第111100年

品質本位桝目確實配達迅速

東京市日本機區本

友 田 合

正

中の最高名譽

参場期 加資 格所日 六月五日午前八時開始 囘市民運動會

競技種目 大連市内在住者 僧に於て滿洲一流選手(有段者)並に之さ大連市内在住者 潭家屯大連運動場

軍法會議へ

参加種目制限 

申込方法 申込期口 記し代表者を以て申込みのここ。但じ町内對抗権込みのこと▲剛體競技 一種目毎に往復はかきに信にも氏名明認のここ)を記し申込のここ。學生日限り▲個人間技 往復ばかきに住所氏名。年齢

日市

士の態を慰めるさ カフエー・パー組合

れ際では「は精養を外十三名が選組合長はロンドン、リリーが推さ

莉

日本各地名産 界各國酒類

紫城の一唯時夏 襄賦のゴ無豊盛 ムーリクスイア 種各 ・ 料原 食料品 

オレンジシルツブ ウエルチ葡萄液 イチゴシルツブ

生徒募集 獎語初等中等高等 英學會

電話七〇四二番

菊正宗 養質元 鐵 谷商

たるは獨り菊正宗の光集なりでも関無審査の賞狀を得すり其麗質を絶讃せらい向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に 大進市監察選

-

#

#

#

===

10t

正價

20

木氏は軍都の念師と魔頭し、無外で大命は悠々鈴木新政友總裁に降下大命は悠々鈴木新政友總裁に降下大命は悠々鈴木新政友總裁に降下

前勝鳩內廣吉鈴 田田山田田田田 米主一康弘 燕計郎哉毅茂郎

こするも、陸根推薦に 不期内閣が陸軍意肚に

る事さなつてゐる

絶對反對の意向であるの内閣が政友會内

は政だ会の軍職内閣になほ反野を表して居るが、語水氏は少肚政友單獨內閣を標榜して施政の一新を期せんさするものと

「る處さ、鈴木内根の意向さの間。せば、鈴木内閣が政友と、最後的誤解の成立派にはなは、 体然既成数になり、鈴木内閣でなければあの次で、最後的誤解の成立派にはなは、 依然既成政黨に根拠を

紀振粛を聞るため各縣長を召集し郷天衛長購式数氏は行政改革と官

奉天行政會議

150 上橋的歌英家を持ち寄るべく
政の具橋的歌英家を持ち寄るべく

月中旬東遷各縣の縣長ん召集す

日間速両各縣、第三回は六

鈴木總裁政界革正を決意

職成立につき兩者間に諒解成れる 下の運びさなるや電見の結果、政友會中心の鈴木内 まの隣り果して鈴

野意木隆樹の力を

の間意志味通につき極力奔走してにつき、向極然たらす機輸長はこ

移植民に就い

T

あるものさ既られる

日の鈴木總裁の意中を通じたが、昨

**未た充分諒解成ら** 

総木總銀の彫彫より解ふるこころによると行政整理のため政務官の廃止說有力である。

顏觸

午後一時四十分評問解養の特急常干頭で出養した

難き模様で、

この分では今夜または明朝中に大命降下を期待することは困難さ

いるか

に鈴木政友會總裁の意見と合致。 電子九日教 政友會順は今後にも大統称下れ

組閣問

荒木陸相

軍部首腦に答ふ

につき 妥協成立せりとの報道は軍部に異

鈴木總裁

意中の顔觸

省する事さなつたが、覵公さしては各方面の意向を確めその上で概野内府、一木宮根、鈴木侍能長等で食見その意力工業」後継内閣察航の鍵を握る西園寺公は愈々十九日午後四時五十五分東京着列車で上京、

公あす午前奏薦

要3 西園寺公は多分二十日午前中参内、陛下に那鄙傾がられ御下門に泰然の結果、同日中に政友會想裁鈴の<equation-block>場に鑑みて鈴木總裁を後繼首相に慶薦し、鈴木總裁に黙し組職の大命降下する事は職賃さなつためる事を凝視してゐた、とかるに十八日の鈴木總裁さ荒木陸標間において騒者の認解が出来たから、十九日午後上京する閩湾でる事と凝視してゐた。他下間に感響単上げるのは二十日さならう、而して老公は現在政友會は三百名の議員を有し、政界、

八會議開催

**水着**を待

はチチハル行を能分延期しシベリ 決無 (スルピン十八日午後二時三十分より英徳 アは十八日午後二時三十分より英徳 アは十八日午後二時三十分より英徳 アは十八日午後二時三十分より英徳 ア プソン氏の來着を待つて、リット

馬と會見の代表 を加へ調査職全體重大會議開催に シ癇離長さなり、ランプソン公使

露領經由派遣か

るるが、満洲政府は調査順の厚島 難局を有利に輸機して目職な対府より正式に回答ないで務して、観されてるる、然と調査職は、政府より正式に回答ないで務して、観されてるる、然と調査職は、展り後のてこれが実現は目下経 勞農、婉曲に拒絕せん

は嚴重に新内閣の施政か監視する 友會總裁を後継内閣首班さして奏

國内の不安は益々激化し軍の統制にも影響すべきを以て断じて容認し難い。方説した、意木と様に鈴木政友會懇談この含見顧末を訳し、鈴木政友會懇談の内閣首派たるには美論なきし、氏は政友會を基礎として組閣せば、

類特な簡単に語ったに過ぎれ、**関って**諒解成立さいふとばないさ答へ一同同九時辭去と

常な反響を與へ、

舉國的强力內閣

の意向は民政策さの職立 情勢が政友會を中 且つ鈴木總裁

は受動的

結局鈴木内閣は

いいではないがある、印彩に無行質 をかけるためだったら、ア木少

乃木少尉の墓が済いさて、資歌

民政黨の態度

十九日朝來連

事は此際認めればなるまい。 政無線線で無人には不満があっ

さかけの事こととこ 機裁に大命降下し入閣の交渉あれなる事明かさなつたので著し鈴木 森翰長奔走

分會談の後、内相管邸に鈴木氏を 中前十一時荒木隆根を訪問称三十 東京十九日登 森輪長は十九日 十三分更に荒木隆根を訪問

かざうか、残る疑問は きう出來るならい ◇る疑問はそれだ。

所謂憲政常道論の立場からは、 が脱して巧くなく

鈴木氏の肚。

小橋でかせりはで皮肉屋同志の経め大教育様さ、チャブリンの提

さんな虹策を講するやら。 (行かないので請めた?。 か一番好いか、我泰は此處(滿 ▲村本質歳氏(自由許論社長)十

親祭際はチチハル行きない記載な

の調査團 山との會見

**査配養表=調査順は筆に大権外交** へずじて新京に赴いた、然るに全にハルビン特電十八日襲 職監測 したが、大権氏はこれに同答な無 

郷田張道するさ 一海世四日素天養に決定したさたが調査側が代 に二油の後廿三日チチハルを即の、同地し、最悪の場合 ハルビン妻チチハルへ向ひ、同地 際職職支那調音委員一行は廿一日

斷念の理由

れが入園な威嚇に拒絶されが入園な威嚇に拒絶され 見られてゐる。 新くて暗礁に乗ってた形である 調查團日程 チチハルに二泊 申し送ったさころ、日本陸軍から 本陸軍に一派保護な依頼したき皆 を関したさころ、日本陸軍から

中 この會見問題で能を曲げ出した戦

中 この會見問題で能を曲げ出した戦

るは一ツの機應に過ぎない、事实

にたものさへあり、満洲國監路者

にたものさへあり、満洲國監路者

にたものさへあり、満洲國監路者

にたものさへあり、満洲國監路者

大 [[大] 宝 来 国田

を ま チ ハ ル 行 断 念

にたもので悪な態度に避影し、細

「ハルビン片質 来 第一部線

「大 [[大] 宝 来 第一部 [[L] 宝 来 ][L] 宝 来 [[L] 宝 来

糖に日本郷経南南方町よりの北浦九時四十五分ハルビン最南下を成 チハル行きを断念 大阪質業視察團はチ 馬占山會見問題 中越したので考慮中である。

満洲國側の態度硬化

の家也なざ、如何に監視の関係者が をしてかか推定し得ます、この健 長したかか推定し得ます、この健 長したかか推定し得ます、この健 長したかか推定し得ます、この健 長したかか推定し得ます、この健 して動うかで、比較能能く調和が して、か何に監視の関係者が として時ります、又た同概関係に して、か何に監視の関係者が

部からの移住者がそれで、満洲各

と を がか前に 徹時して見る

無代進呈

和やかな琵琶湖畔に墨み最も近代的な 自然療法と純歐米風な設備を誇る

所族器 近江サナトリウム呼吸器病

世界の外傷美肌薬

お肌の變り時です 時候の變り目

五月のお肌に 常用されよ 御愛用家だより 京馬縣 島田治進氏稿

現象でなく東西東上その探を一に して居ります、森に純慶以外の船 での現れの一つださ思ばれますが をの現れの一つださ思ばれますが で、最近 せん、傑と近代生活は經濟師にも を力によってした。 離る多館院に動業 を力によってした。 離る多館院に動業 を力によってした。 を力によってした。 を力によってした。 を力によってした。 を対した。 を力によってした。 を対したが、 のみでは繋がれ難い場合が少 なりません、 の講問志同宗の結 では、 のみでは繋がれ難い場合が必 なりません。 の表では繋がれ難い場合が必 なりません。 の書では表す。 では、 では、 の表では、 のまでは、 の あらば、餘弊の及ぶ所決して能勢 依つて名を変り利などふがき 由来植民事業で宗教思想化 大連市西連(常監備面が計画)。 電話穴七五二田。

政友會新 無大會で聲明

總裁、あす

四、積極的外交

臓防の充敷

記説を修へら 成の意見

十日午前八時春州車で來連の答案・朝鮮經由奉天その他を終て二世長期内信水中将は出る十日東京出 農式機械力を要す

を といこを任する或る一州人は、程 では、支那監察者が厳勝人に縁を続き は、支那監察者が厳勝人に縁を続き は、支那監察者が厳勝人に縁を続き は、支那監察者が厳勝人に縁を続き は、支那監察者が厳勝人に縁を続き 改良美化するやうなんで

ち希望する所であつて、置力ありったりが良いに大地に、無もが衰心かい、何欲なれば土地 に収容して、監視の経験に手ない地主も 総無能に位の目聴下に総練送を案。 に用ある組織さへあれば、特殊の は用ある組織さへあれば、特殊の が 出し得るからであります、私の見

滿洲、上海事性傷類軍人後援會々

あす朝八時來連

堀內信水中將

縦し全部でないまでも過半世界地 ・で程は若へます「総合 というします、言ふまでもなく良村にあります、言ふまでもなく良村に なご種々あります、世間には既になるもの、同様関係に依るもの、若くは同宗関係に依るもの、司 この証に就て各方面で記載がされているに能で 次 は大集関地の構成方法でれたのであります

け越大な燃果を奏し得るか勝り知ならば、全般の農業經濟にごれだ 難性して不

だの他をということでは、 さか問はでき場的であります。 様な交渉はなく、又たそれほど自っ がある。 歌なを要する謎であるが、この意 を摩灘はあれ、監影それ自動が人 を摩灘はあれ、監影それ自動が人 を摩灘はあれ、監影を北自動が人 たくいくといればかれてる無 をあってで歌か響楽し、直に取って をあっての力に順。 然を野泉さした新郷土建設 て、その他の事業は第二次的の 節の愛着さ、忽断さ、 種々の意味に於て不可

**恒** 四二十五銭

出

進歩した農場を勝用し得る來統者中には、相當脱配種の所有土地を中には、相當脱配種の所有土地を

擧國内閣の 富然

かります、かうした信仰で数のつて、背迷の同様若くは同郷を辿って、背迷の同様若くは同郷のごとにいません。 

て、親が最に引煙とたブラジル大 で、根一致膨縮と得ないからであった。 に他一致膨縮と得ないからであった。 で、現土観念に起はれ、感情態 

こする私件者も、年度で共

れる内田浦穂裁が某氏に語ったさ

した近衛女麿公は十九日午前十時 に関公を説問して、軍部、政友方 に関公を説問して、軍部、政友方 れ 入閣せず 園公訪問の近衛公談

をきかせました。現は種々の理由 かさか楽れ有するものが、遊かに かさか楽れ有するものが、遊かに かさかままた。現は種々の理由

唉 け さ 大



# く黨葬

国邸を後に満合の火 素場へ随つた

### 字島で 狩獵中 名や殺害

チャブリン用電

滿洲で開きたい

八日歌』十七日松花江の十字島に於いて狩獵中の英、米人二名は吳松林軍のために掠致 吳松林軍が拉致して

西部線連絡

調査中に遭難

拉致された邦人二名

松花江野岸に進出したのでわが軍松花江野岸に進出したのでわが軍 四站方面に 李軍潰走 る旅行は當分の間一原中止する旨 支東部線の邦人旅客の旅

に移住させるため南南各 一選関朝のハレビンに来 でである。 一選関朝のハレビンに来 でである。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 ででで。 ででる。 ででる。

再び五常縣城に

何できせられた情報によれば | る駅駅一子駅名のため点線せられ ・ 大田 | 五形鉄線は十五日戦目総散の報る ・ 水 ら 出 動 討伐

匪賊迫つて危険

一十七日午後以來攻撃して來た反

對岸まで進出

黒龍江省磐備司令部は新に浩満にさ合しつ、ある模様である、また

Ξ

に期人に一本自由労働總司監轄行 は東部総解途子において抗致され が

頻りに便衣隊が活躍して不安

十八日松浦鎮にて 神蔵特派員發

今朝滿洲里通過ハルビンに向った より帰病の途にある三浦環女史は【満洲里特懐十八日駿)モスクワ には三月滯在で五月二十九日日一丁度十年振りの帰朝です、日本 **満洲里で三浦環女史語る** 

軍隊慰問獨唱會

部便安の約六十名の酸は響か

労指揮者たる元○○某("一)は警視

松江憲兵隊に

騒城に湿り秩序の回復につこめつ長のため撃退された、め余は漸く 官一名射続され公金は全部掠線名が兵變を起し彼等のため 同地震兵隊に自首と憲兵隊より直。の追撃急なるを知り十八日正午 味山陰方館に向へる形跡あるに、た懐釈常局は皆臙都食鹸の結果、一べ中である。 松江十八日景】豐電所襲撃犯人、一般定等に不統一を來たすを憂慮し、に出たもので、松江十八日景】豐電所襲撃犯人、一般定等に不統一を來たすを憂慮し、に出たもので、松江雲に引渡した。 「必然の犯人取調べに驚り乗名和の」り決行の機会と表演と引渡した。 金州の乃木少尉墓前に 香華を供へて割腹

九日登】チャプリンは大ないためまだ剣明せね、助(こと)ご剣明したが原因 

語る

遞信書記試驗

十日假葬儀を行び二十

接職を代表一行は便表際の活けつけた緊
職、総務局
群連部局、

かいでは、 不意に射撃な冷せるの を必要な冷せるのが が激化してぬる、便女師の認

空家同様さなつた市後には多

車に一齊射撃を加へ線路を破壊し 車に一齊射撃を加へ線路を破壊し 日愛機に燃料の積込み

金物の卸デパー

大野命會社

夏には夏の禮服を

假縫付別仕立六〇圓

(各五十著限)

という自由についてはいいことには、これはことにいい

天司司司

夏モ

ング特別提供

本期 午前 十時十五分 一年前 一十時十五分 病別/午间ト 一時晴

けるの小洋相場(中間)

語情相の凶魔に痛く心を打たれ機

手さらて戦闘にするが此である

玩具拳銃で

馬賊志願

集金拐帶少年

したので概察監督も止むた 自のが針で捜査を進行する

變電所襲撃の

陸士生は軍 會議に回附

でもは去る五月六日得意先である 市内野馬町五八番地浦鉾製造業工の清水明

五間か集金して

五名を捜査

關門地方を大警戒

「東京十八日数」帝都の暗黒化か は中三名らしく決行の上は浦 のに逃走する事になってたが既に 人は年齢三十歳他の男である のに逃走する事になってたが既に 人は年齢三十歳他の男である 人は年齢三十歳他の男である 人は年齢三十歳他の男である 人は年齢三十歳他の男である しているの際で追跡捜査中の處十八

四名が

同性心中

昨年五月頃から死を誓ひ合つて

三名の縁談から決行

〇〇決死隊の各壁電所、三菱銀行 特で人さして未遂に終つたものを 大れ合計七事 軍部と司法 は生命取りこめたがアキエは生命取りこめたがアキエは生命取りこめたがアキエは生命を乗りまでの結果

捜査方針の

できものが姿を現はして來た して來た

かを大い成してゐる、なほ

上競技選手橋大倉和高岡オリムビル競技選手橋大倉和高岡オリムビーナーカト日東京明治

滿洲代表選手

ヤ頭手

門

あす出發上京

の途に就くが、水泳の臨田鶴

首席訓導打合

末日限

十四圓

ク

粗末なのを憤慨して

市内各小學校の首席訓練 合會な開催したがその結果首は一時より大脳場小學校に於

病の

氏の逆横斷 土地事件公判

チューツで忠勇飲む心地 輝く五月 味を含しいよういく 三拍子揃つた

た見た旨御記入御申込次修進呈「詳細説明書」 胸希望の方は滿洲日報 振者大連四八一九九番番 駅 11上

神皮斯

なく燃煙間において全く心思順になくを対象を取りません。

た照動な効果腫れ酸液に胃臓治療と 濃熱疾感を費べつ、神論を経験し は動物のよい 満然疾感を使べつ、神論を経験し 方 前後のよい 胃腸病者へ 慢性胃腸病が 不思議に治る療法の發見 御知せ

目丁二町心同北區北 ● 市阪大 所作製械機スヤリメ屋滿天 番五三〇九三阪大替接番三一五四北路

光公司

五映畵館の

今週の映画陣

一三四八十個

トキワ橋のクダモノ店 ミノルヤ果物店

REMLER PHONO-RADIO

球六球四球型

ラデオ蓄音器

◇九州帝大旭博士發表

お可愛らしい初夏の

何卒お子様用品の御買物は.

お子様用品のいろいる品揃

愛らしいお子様用品のいろいろを 豊富に取揃へました

料金は四十銭

見るからにすがすがしい初夏に 相應しい 本年流行の活潑で可

放開鏡十二下階●開公りよ日八十

週雀九 社部

九日公開

氣運漸く表面化す

税に關する請願の件(吉林提出)、滿級納入枕木に對する不常課

總督府で援助

京都特產品

展示會開

大豆鼠気で

銀塊及爲替

満鐵、砂金採取の

技術者養成

· 第一回 米

大阪期米

先づ三名米國に派遣

環境の變化による大大連目標に

關係機關動き出す

/連繁榮策樹立

林場の開放等を

當局に要望

滿洲木材業組合聯合會の

政局安定見越で

東新十圓高

のこによる砂金の採取に

ドレツヂャー(冷寒・脱・頬(切のもるが現在日本および淅洲園には

帝に赴き六月三、四の殿 総で同じく熈亦會な、二 がて同じく熈亦會な、二 がで同じく熈亦會な、二

錢新新用現

と端缀新は一個十段高に寄り五個四十段高に寄り五個四十段高に寄り五個四十

地場株一齊に反撥

が保存、整備の監等からついてはドレッチャーに

らしても最

も黒龍江省の砂金の採取方法に

とい、だから将来端鎖以外の何は、だから将来端鎖以外の何といったから将来端鎖以外の何とさずれた。

上朝鏡標中屋路十六日標

豆

滿麵東大錢新五錢 五. 錢 鍰 新新新新數豆品柄延• 引中寄引寄

西部線特產陸送

既に十九萬餘順

●現物前場《銀赴 ・ 大豆、裸物 一五〇五二 大豆、裸物 五一八〇五二 大豆、裸物 五一八〇五二 大豆、裸物 五一八〇五二 大豆、裸物 五一五〇五二 出來高 百車 出來高 三十車

株(軟弱)

五十三侧七十錢 二十六圓十錢

形交換高(十九日)
大の板 117(四半5日間 117(四半5日間 117(四半5日間 117(四半5日間 117(四半5日間 117(日 1

今後盆々積極化さ

誤解 のないやうにして

七

年

を現在は最低三個さなつてあるが と海事曼等の際痛痒な感じた酸工。

無龍江省の資源開致のうち砂金の 地方の治安の一股落さ共に貨地湾。 地方の治安の一股落さ共に貨地湾。

和

新するもので二、三萬圏の資金を得った。 連事さなり既に市役析内に於いて数。 連事さなり既に市役析内に於いて数。 を選事さなり既に市役析内に於いて数。 を選事さなり既に市役析内に於いて数。 を選事さなり既に市役析内に於いて数。 を選事さなり既に市役析内に於いて数。 を選事さなり既に市役析内に於いて数。

養達を期さんさする はもあり、 は悪郷をの確立がに他全なる經濟な

は、不能、金融諸問題について大いに期待されてあるが大連の際、金融諸問題について大いに期待されてあるが大連の称。市林もいづれも一個四五十銭高を開発が原の確立は勿論。連市の取出もさして継事ではなくの二十個家乗せて反響したので常の民族の歌樂家を企画するものが覚現の噂は人口百萬以上の大大。定野の五品新豆芝一個四五十銭高工作の歌樂家を企画するものが覚現の噂は人口百萬以上の大大。定野の五品新豆芝一個四五十銭高工作。

浦荫

### 鈔票崩る

新 日本公社修成を完全一端や安を記 高 日本公社修は大勢指揮き枕瀬、政 高 日本公社修は大勢指揮き枕瀬、政

おるが確分アラスカは総状類が に機様解に陸送の必要を感じ感が三萬國類間は終五ケ月の像送で フレーブおよびワッサルドでは、 東部線の不通によりエキスポー

貨客列車運

□加七一車 八五車 □四九七一車 八五車 □四九七十枚 五二千枚 一七七五百箱二〇百箱 一七七五百箱二〇百箱

定期喰合高(料八山)

二八九〇

六七〇

東部線の不通によりエキスポート 注目されてるる 東部線の不通によりエキスポート はさもかくことで高楽者で 以降本年五月上旬までのシャリヤ て大連に永揚げし、満洲劇野はます ( 像熱ルぶし昨年十月 耐して同連船圏の連巻物は、 海洲県で 東西部線の接近場の陸近は昨年 事するここになり版に出るが、 で まつかん こう はさしかくことで高速船圏の 連巻物は 東部線の不通によりエキスポート 注目されてるる

見本市参加店

仮繼内閣と

脳岡の漁船

ハルピン、一直坡間な 旅客列車はその全運動回

間の網道復舊により十六の展別車はその後一面坡に運輸されてあた旅客士にてあた旅客士

州沿海出漁

間一書夜一往復選を

麻袋强保合

金融界の要望

(日曜金)

| 「東京十九日養」後職内職は総木 政策に動いては財政、総正教の戦に出派と作るも職所が申心さなと、の意味の影響文は意見は監々な ある人を繋げて内職に対するので、後の政策により 出現に進みついめるがこれに繋げ この意味で大藤大臣は財政、総正教 ことの意識をも近いでもでは、大田銀制度の改正家替節単等の戦 代内実験を出派と作るも職所が申心さな た日銀制度の改正家替節単等の戦 代内実験を出派と作るる職所が申心さな た日銀制度の改正家替節単等の戦 代内実験を出派と作るる職所が申心さな では今殿東が高がある体に繋奏を出つ 就いても理経の規範に対でなく とない空氣がある体に繋奏を出つ 就いても理経の規範に対してもなが、では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠所が申心さな では今殿東水海武廠に昭和東を は、2000年では、1

を は不明である は不明である は不明である は不明である は不明である で、却を主さし小賣は蛇に管鰤ので、却を主さし小賣は蛇に管鰤ので、却を主さし小賣は蛇に管鰤ので、却を主さし小賣は蛇に管鰤ので、如を主さし小賣は蛇にである、耐して製

地域を主さら漫楽銀行の支店あり とも事連の鶯引揚げ或は閉鎖と とも事連の鶯引揚げ或は閉鎖と である現城である、而とて取引 に要する紙幣は主さらて黒龍江 で表達の鶯引揚げ或は閉鎖と は無着紙く税金も日本人側は目 で混沌さらて登業銀行の支店あり に乗着紙を発金と日本人側は目 で混沌さらて登載せて、支那側に

百

Ξ

背後地の經濟事情回

千

九

2,245,6 873.354.9

-1.073.4

56,379.5

20866

2.070.2

516.7

18.1

45.6

5524 2,305.7

2044.1

3.446.7

1.148.1

770.4

163.8 2348.8

7:148.9

8.0

115.520.6

165,763.8

10,600.0

1,521.3

22.121.0

2.154.6

... 451.0

974.3

768.7

なるも省政府の所在地の更新に背後に北端の資庫を控へて居り場外の所在地の支持の開発上務束移植民の増加に伴び之に関連と各種の需要を喚起た決問題であって然る後徐々が先決問題であって然る後徐々が先決問題である。現に角財政の整理が先決問題である。現に角財政の整理が先決問題であって然る後徐々に農民の回復を待つ外側の更新に不可能である。

一般に を を であるかさ云ふ監にの が業の如便さ、転性の がまったは新四下の がまったが はったが はったが

海為替情

23.0 576.1 2.234.2 7.734.8 1.933.7 36.091.4 1.691.7 145.7 4.44L8 4505.8

76.7 2111.5

期(氧位十姓)

田東高 二千枚

田東高 二千枚

田東高 二千枚 景無は満蒙より

一般 段数量 工調 事應需定

所

各地特產發送高 各地特產發送高 全場 原 ◆四平衡 一車 建設 一車 建設 一車 高梁 一車 建設 一車 高梁 一車 建設 一車 高梁 一車 建設 一車 一車 高梁 一車 一車 一型車 一車 一型車 一型車 一型車 小七六五月月月 000at.1

世保護多行(略廣丸 著月書日出 世保護多行) 昭廣丸 著月書日出 代理庁(大連市須勝町) で理庁(大連市須勝町)

大

午前十一時

國際運輸株式工 大阪商船就大連支票 大連支店

明年郵船株式會社大連出張所明年郵船株式會社大連出張所明年郵船株式會社大連代理店 船客業務代理店 代・上青

||日清汽船)||出

大新東新東 (2010) 大新東新東 (2010)

東京期米